

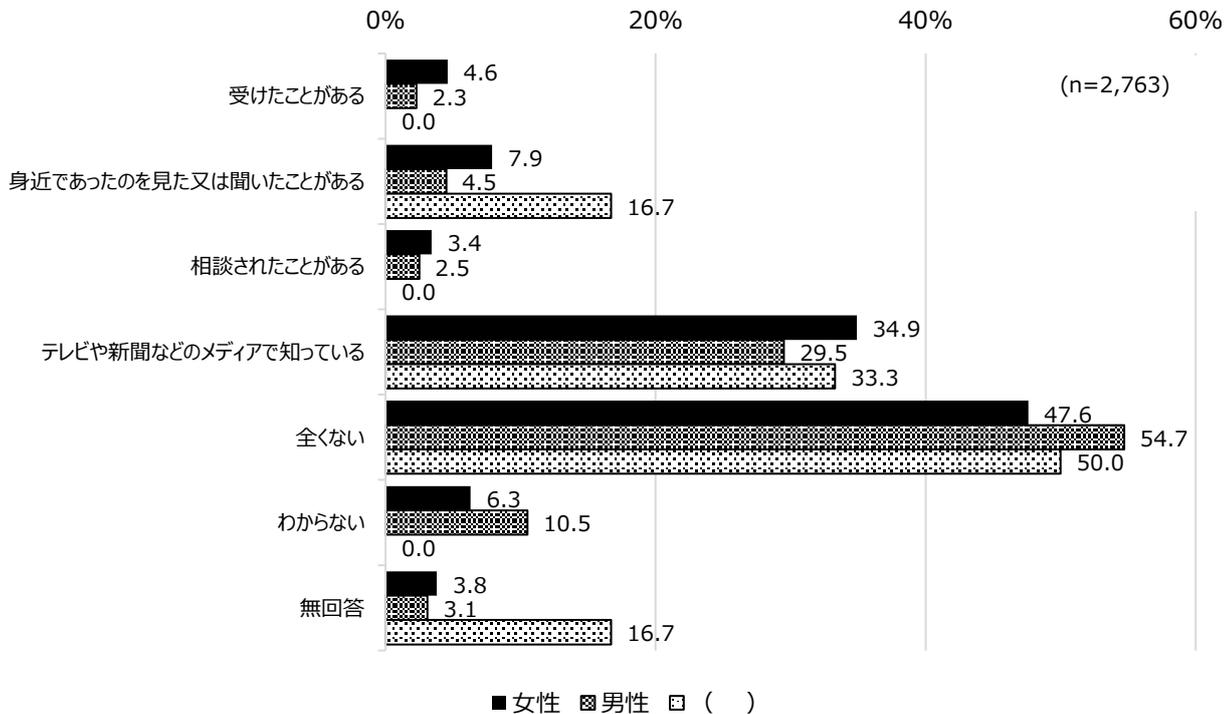
(21) この5年間にDVを受けた又は見聞きした経験

問45 配偶者（事実婚や別居中を含む）や交際相手の間で行われる下の表のような行為がDV（ドメスティック・バイオレンス）にあたります。あなたは、この5年間にDVを受けた又はその被害について見たり聞いたりしたことがありますか？

（あてはまる番号いくつかでも）

身体的暴力	素手あるいはものを使って叩く・殴る、首を絞める、相手に向かって物を投げつけるなど
精神的暴力	思い通りにならないと壁や家具を殴り壊すなどして暴れる、何を言っても無視する、大声で怒鳴る、「誰のおかげで生活できているんだ」などと言う、意見を言うのと怒る、馬鹿にしたり人格否定をするような言い方をするなど
経済的暴力	生活費など必要なお金を渡さない、生活費を必要以上に細かくチェックするなど
社会的暴力	身内や友達との付き合いや外出を制限する、携帯電話やメールなど通信履歴をチェックするなど
性的暴力	性的な行為を強要する、相手が嫌がっているのにアダルトビデオやポルノ雑誌を見せる、避妊に協力しない、裸の写真や性的な画像を撮るなど
子供を利用した暴力	子どもへの虐待を強要する、子どもの目の前で暴力をふるったり、暴言を吐いたりするなど

「全くない」の割合が、最も多く50.6%、次いで「テレビや新聞などのメディアで知っている」が32.5%、「わからない」が8.1%、「身近であったのを見た又は聞いたことがある」が6.4%だった。



【性別】「相談されたことがある」の割合は、「女性」が3.4%、「男性」が2.5%と「女性」が「男性」よりも0.9ポイント高い。「全くない」の割合は、「男性」が54.7%、「女性」が47.6%で、「男性」が「女性」より7.1ポイント高い。

【性別・年齢別】「受けたことがある」の割合は、「女性30歳代」、「女性50歳代」が6.3%と最も高い。次いで、「女性65～69歳」が5.1%、「女性20歳代」が4.9%だった。「身近であったのを見た又は聞いたことがある」の割合は、「女性50歳代」が11.0%と最も高く、次いで「女性15・16・17歳」が10.9%、「女性20歳代」が10.2%となっている。

Ⅱ 調査結果の分析（５．安全安心のまちづくり「セーフコミュニティ」について）

(21) この5年間にDVを受けた又は見聞きした経験

(%)

		回答者数	5年間にDVを受けた又は見聞きした経験						無回答
			受けたことがある	身近であったことがあるを見た又は聞いたことがある	相談されたことがある	テレビや新聞などで知ったもの	全くない	わからない	
全体		2,763	101	178	85	898	1,398	224	100
			3.7	6.4	3.1	32.5	50.6	8.1	3.6
性別	女性	1,566	4.6	7.9	3.4	34.9	47.6	6.3	3.8
	男性	1,180	2.3	4.5	2.5	29.5	54.7	10.5	3.1
	()	6	0.0	16.7	0.0	33.3	50.0	0.0	16.7
	無回答	11	18.2	0.0	9.1	9.1	36.4	9.1	27.3
性別・年齢別	女性15・16・17歳	46	0.0	10.9	0.0	21.7	54.3	10.9	2.2
	女性18・19歳	30	3.3	3.3	0.0	13.3	73.3	6.7	3.3
	女性20歳代	226	4.9	10.2	4.4	34.5	39.4	7.5	7.1
	女性30歳代	207	6.3	8.2	3.9	34.3	47.8	6.3	2.9
	女性40歳代	287	3.8	7.7	3.1	32.8	50.5	5.2	3.8
	女性50歳代	272	6.3	11.0	4.0	36.8	41.9	7.0	1.8
	女性60～64歳	126	4.0	6.3	4.8	39.7	52.4	4.8	0.0
	女性65～69歳	117	5.1	6.0	4.3	41.9	45.3	4.3	2.6
	女性70～74歳	115	3.5	4.3	1.7	37.4	53.0	5.2	5.2
	女性75歳以上	137	2.9	4.4	2.2	34.3	51.8	8.0	6.6
	男性15・16・17歳	44	4.5	2.3	0.0	18.2	59.1	13.6	2.3
	男性18・19歳	39	0.0	2.6	0.0	28.2	51.3	20.5	0.0
	男性20歳代	140	0.7	3.6	1.4	24.3	52.9	13.6	6.4
	男性30歳代	143	4.2	6.3	4.2	22.4	53.8	16.8	4.2
	男性40歳代	201	3.0	6.5	4.5	27.4	51.7	10.0	3.5
	男性50歳代	212	2.4	4.2	2.4	28.8	61.3	7.1	0.5
	男性60～64歳	84	1.2	3.6	3.6	33.3	50.0	9.5	1.2
	男性65～69歳	88	3.4	4.5	1.1	30.7	65.9	5.7	2.3
	男性70～74歳	99	1.0	6.1	3.0	40.4	49.5	8.1	3.0
	男性75歳以上	130	1.5	1.5	0.8	40.0	50.0	8.5	5.4
()・無回答	20	10.0	5.0	5.0	20.0	40.0	5.0	25.0	

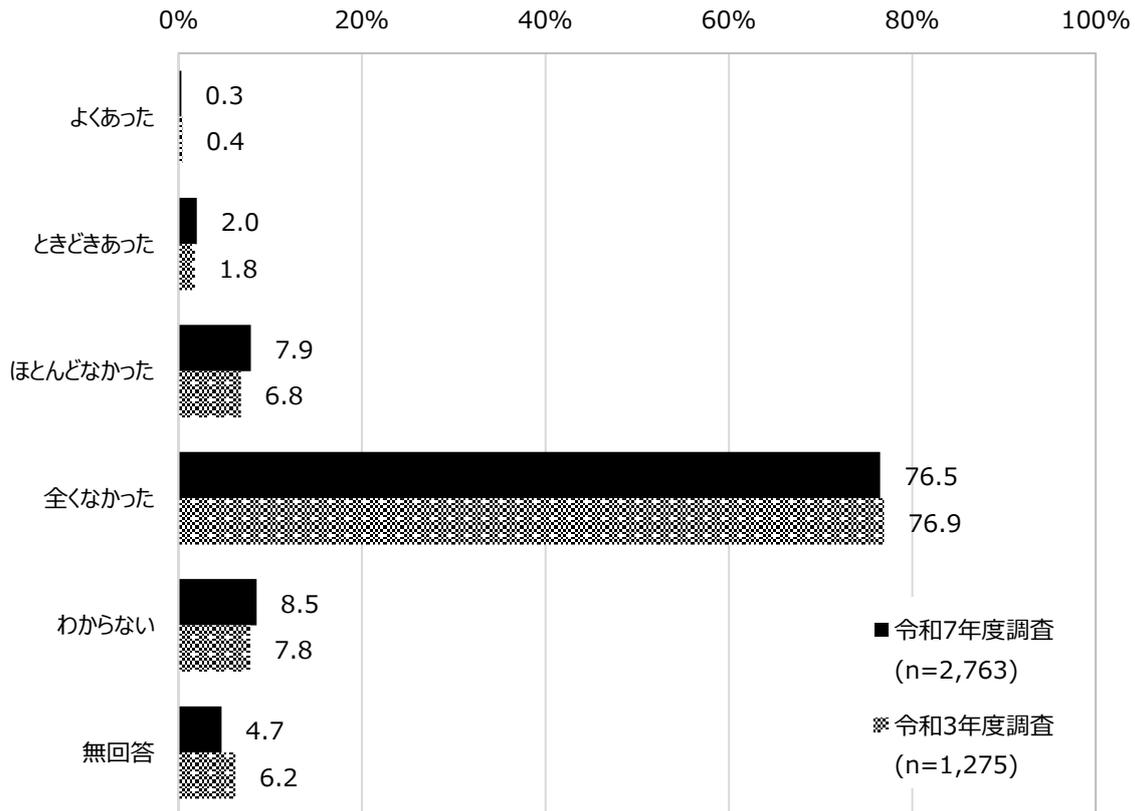
(22) この5年間にDVをしていると思った経験

問46 あなたは、この5年間に自分がDVをしているのではないかと思うことがありましたか？
 (あてはまる番号1つだけ)

「よくあった」0.3%、「ときどきあった」2.0%を合わせた『あった』の割合は2.3%だった。「全くなかった」76.5%、「ほとんどなかった」7.9%を合わせた『なかった』の割合は、84.4%だった。

【経年比較】

令和3年度調査と比較すると「ときどきあった」が0.2ポイント増加、「ほとんどなかった」が1.1ポイント増加している。



※令和3年度調査=セーフコミュニティに関する実態調査

【性別】 「よくあった」と「ときどきあった」を合わせた『あった』の割合は、「男性」が2.9%、「女性」が1.9%で、「男性」が「女性」より1.0ポイント高い。

【性別・年齢別】 『あった』の割合は、「男性 60～64 歳」が4.8%と最も高く、次いで「男性 30 歳代」が4.2%、「女性 40 歳代」、「男性 50 歳代」が3.8%である。一方で、『なかった』の割合は、「男性 75 歳以上」が75.4%と最も低い。

Ⅱ 調査結果の分析（5. 安全安心のまちづくり「セーフコミュニティ」について）

(22) この5年間にDVをしていると思った経験

(%)

		回答者数	5年間にDVをしていると思った経験							「あった」	「なかった」
			よくあった	あつたとき	なほかつた	全くなかつた	わからない	無回答			
全体		2,763	8	56	219	2,113	236	131	64	2,332	
		100.0	0.3	2.0	7.9	76.5	8.5	4.7	2.3	84.4	
性別	女性	1,566	0.2	1.7	7.5	78.5	7.3	4.8	1.9	86.0	
	男性	1,180	0.4	2.5	8.4	74.0	10.3	4.5	2.9	82.4	
	()	6	0.0	0.0	16.7	66.7	0.0	16.7	0.0	83.4	
	無回答	11	0.0	0.0	9.1	63.6	9.1	18.2	0.0	72.7	
性別・年齢別	女性15・16・17歳	46	0.0	2.2	2.2	87.0	6.5	2.2	2.2	89.2	
	女性18・19歳	30	0.0	0.0	3.3	86.7	6.7	3.3	0.0	90.0	
	女性20歳代	226	0.9	0.9	6.6	77.9	6.6	7.1	1.8	84.5	
	女性30歳代	207	0.0	2.9	5.8	80.7	6.3	4.3	2.9	86.5	
	女性40歳代	287	0.0	3.8	10.5	71.8	9.8	4.2	3.8	82.3	
	女性50歳代	272	0.0	0.7	7.4	81.6	8.5	1.8	0.7	89.0	
	女性60～64歳	126	0.0	0.8	6.3	84.9	4.0	4.0	0.8	91.2	
	女性65～69歳	117	0.0	0.9	5.1	84.6	4.3	5.1	0.9	89.7	
	女性70～74歳	115	0.9	0.9	9.6	73.0	11.3	4.3	1.8	82.6	
	女性75歳以上	137	0.0	1.5	10.2	73.0	5.1	10.2	1.5	83.2	
	男性15・16・17歳	44	0.0	0.0	6.8	79.5	11.4	2.3	0.0	86.3	
	男性18・19歳	39	0.0	0.0	5.1	82.1	12.8	0.0	0.0	87.2	
	男性20歳代	140	1.4	2.1	1.4	80.0	8.6	6.4	3.5	81.4	
	男性30歳代	143	0.7	3.5	2.8	79.0	8.4	5.6	4.2	81.8	
	男性40歳代	201	0.5	2.0	8.0	75.1	8.5	6.0	2.5	83.1	
	男性50歳代	212	0.5	3.3	11.3	74.1	9.4	1.4	3.8	85.4	
	男性60～64歳	84	0.0	4.8	11.9	67.9	11.9	3.6	4.8	79.8	
	男性65～69歳	88	0.0	2.3	15.9	70.5	10.2	1.1	2.3	86.4	
	男性70～74歳	99	0.0	3.0	10.1	70.7	11.1	5.1	3.0	80.8	
	男性75歳以上	130	0.0	0.8	10.8	64.6	15.4	8.5	0.8	75.4	
()・無回答	20	0.0	0.0	10.0	65.0	5.0	20.0	0.0	75.0		

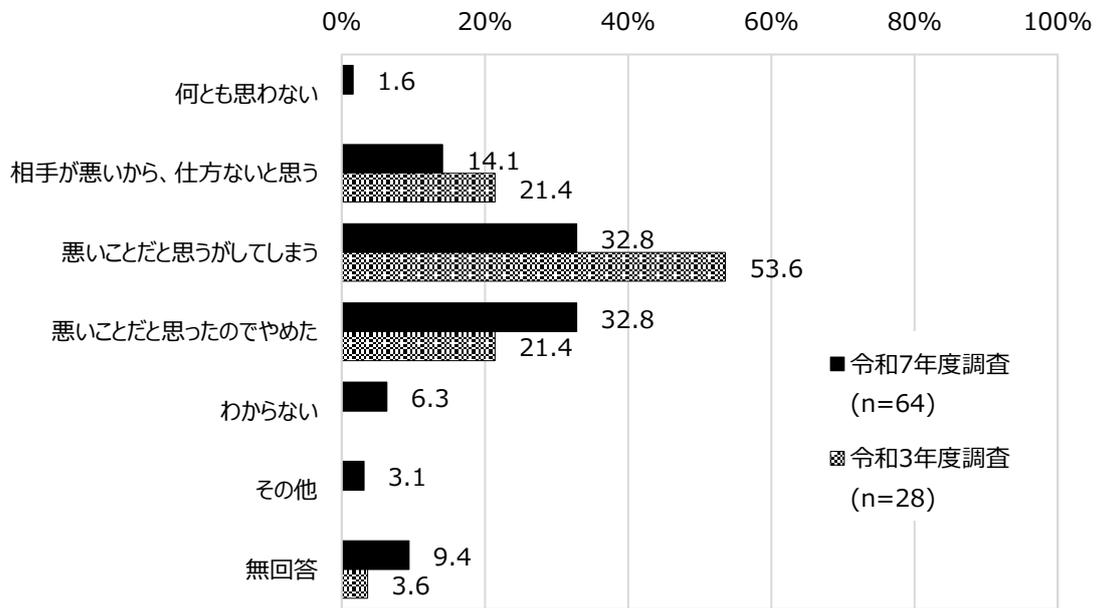
(23) 自分がした行為について感じる事

問46付問1 【問46で「1」または「2」と回答した人に】
 あなたは、その行為についてどう思っていますか？（あてはまる番号1つだけ）

「悪いことだと思うがしてしまう」と「悪いことだと思ったのでやめた」はともに 32.8%で、同率で最も高い割合となっている。一方で、「相手が悪いから仕方ないと思う」は 14.1%で、18.7ポイント低い。

【経年比較】

令和3年度調査と比較すると、「何とも思わない」の割合は、1.6ポイント増加。「悪いことだと思うがしてしまう」は 32.8%で、20.8ポイント減少している。「相手が悪いから、仕方ないと思う」の割合は、14.1%で 7.3ポイント減少している。一方で、「悪いことだと思ったのでやめた」は 32.8%で、令和3年度調査と比較し、11.4ポイント増加した。



※令和3年度調査 = セーフコミュニティに関する実態調査

【性別】 「何とも思わない」の割合は、「男性」が 2.9%だった。一方で、「相手が悪いから、仕方ないと思う」と回答した割合は、「女性」が 23.3%、「男性」が 5.9%で「女性」が「男性」より 17.4ポイント高い。

(%)

	回答者数	自分がした行為について感じる事						
		何とも思わない	相手が悪いから、仕方ないと思う	悪いことだと思うが	悪いことだと思った	わからない	その他	無回答
全体	64	1	9	21	21	4	2	6
	100.0	1.6	14.1	32.8	32.8	6.3	3.1	9.4
女性	30	0.0	23.3	40.0	20.0	0.0	6.7	10.0
男性	34	2.9	5.9	26.5	44.1	11.8	0.0	8.8
()	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(24) 高齢者の虐待を見聞きした経験

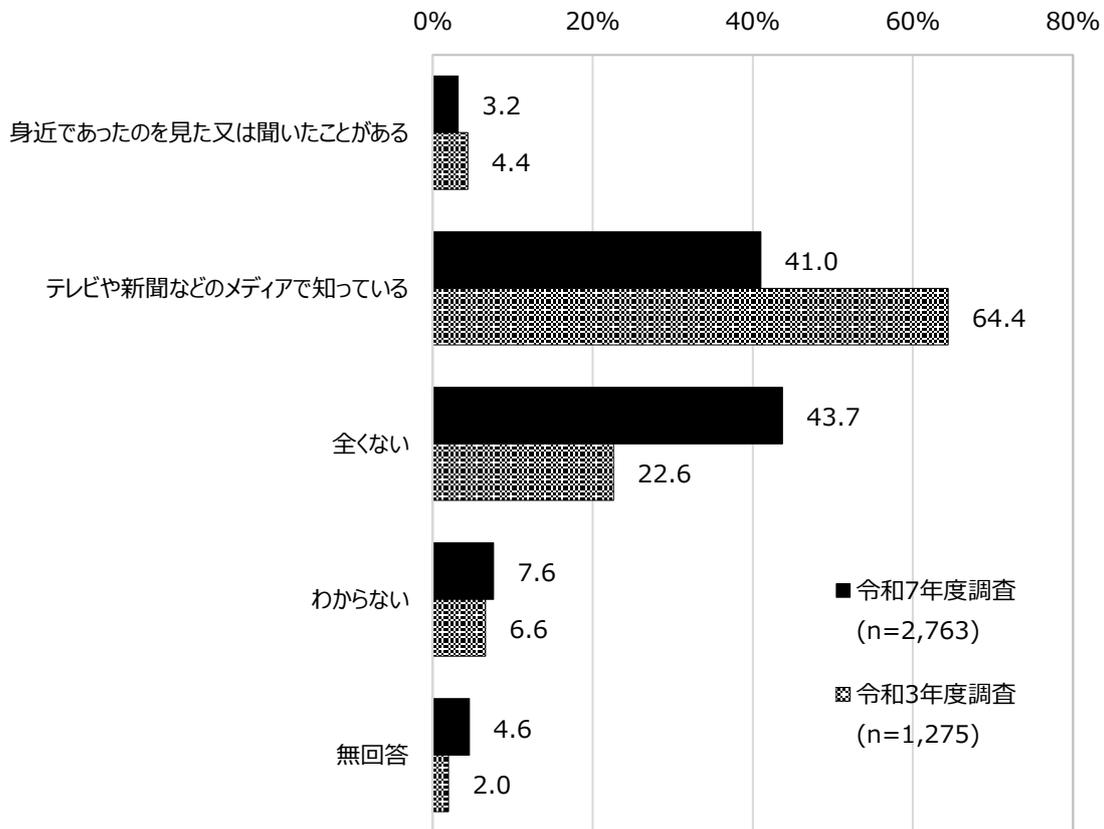
問47 下の表のような行為が高齢者虐待にあたります。あなたは、これまで高齢者虐待を見たり聞いたりしたことがありますか？
 (あてはまる番号1つだけ)

身体的暴力	つねる、たたく、殴る、蹴るなどの暴力行為を加えるなど
介護・世話の放棄・放任	食事や衣服を与えない、長時間放置するなど
心理的虐待	本人の意思や人格などをなじるような暴言を浴びせる、高齢者が話しかけてきても無視するなど
性的虐待	本人の合意なしに性的行為をするなど
経済的虐待	年金や預貯金などを取り上げ、本人の意思・利益に反して勝手に使うなど

「高齢者虐待の認知状況」の割合は、「全くない」が43.7%、「テレビや新聞などのメディアで知っている」が41.0%となり、「全くない」が「メディアで知っている」より2.7ポイント高い傾向となっている。

【経年比較】

「テレビや新聞などのメディアで知っている」は41.0%で、令和3年度調査と比較すると23.4ポイント減少した。「全くない」は21.1ポイント増加し43.7%だった。



※令和3年度調査 = セーフコミュニティに関する実態調査

【性別】「全くない」の割合は、「男性」が47.0%、「女性」が41.3%と、「男性」が「女性」よりも5.7ポイント高い。

【性別・年齢別】「身近であったのを見た又は聞いたことがある」の割合は、「女性30歳代」が8.7%と最も高く、次いで「女性75歳以上」が5.1%、「女性40歳代」が4.9%となっている。

【ブロック別】「テレビや新聞などのメディアで知っている」の割合は、「西部A（城島）」が49.1%、「中央東部」が45.0%である。「全くない」の割合は、「西部B（三瀬）」が50.0%と最も高かった。

Ⅱ 調査結果の分析（５．安全安心のまちづくり「セーフコミュニティ」について）

(24) 高齢者の虐待を見聞きした経験

(%)

		回答者数	高齢者の虐待を見聞きした経験				
			身近であったことがあつたのを見た又は聞いたことがある	メディアや新聞などで知つていゝる	全くない	わからない	無回答
全体		2,763	88	1,132	1,208	209	126
		100.0	3.2	41.0	43.7	7.6	4.6
性別	女性	1,566	4.2	43.5	41.3	6.4	4.6
	男性	1,180	1.8	38.0	47.0	9.0	4.2
	()	6	0.0	50.0	33.3	0.0	16.7
	無回答	11	9.1	0.0	36.4	27.3	27.3
性別・年齢別	女性15・16・17歳	46	0.0	39.1	47.8	10.9	2.2
	女性18・19歳	30	3.3	16.7	66.7	10.0	3.3
	女性20歳代	226	3.1	44.7	38.9	5.8	7.5
	女性30歳代	207	8.7	42.5	39.6	6.3	2.9
	女性40歳代	287	4.9	42.5	40.4	8.4	3.8
	女性50歳代	272	1.8	49.6	42.3	4.4	1.8
	女性60～64歳	126	4.0	50.0	36.5	7.9	1.6
	女性65～69歳	117	4.3	49.6	39.3	4.3	2.6
	女性70～74歳	115	3.5	39.1	44.3	5.2	7.8
	女性75歳以上	137	5.1	32.8	44.5	6.6	10.9
	男性15・16・17歳	44	0.0	25.0	61.4	11.4	2.3
	男性18・19歳	39	0.0	30.8	53.8	15.4	0.0
	男性20歳代	140	0.7	33.6	47.9	11.4	6.4
	男性30歳代	143	1.4	30.1	55.2	9.1	4.2
	男性40歳代	201	2.0	30.3	54.2	10.0	3.5
	男性50歳代	212	3.3	38.7	50.0	7.5	0.5
	男性60～64歳	84	4.8	52.4	31.0	9.5	2.4
	男性65～69歳	88	1.1	45.5	47.7	4.5	1.1
	男性70～74歳	99	2.0	47.5	34.3	8.1	8.1
	男性75歳以上	130	0.0	46.9	33.8	7.7	11.5
()・無回答	20	5.0	20.0	30.0	15.0	30.0	
ブロック別	東部A	177	2.8	42.9	41.2	6.8	6.2
	東部B (田主丸)	150	2.7	42.7	38.7	8.7	7.3
	北部A	269	3.7	33.8	48.7	7.4	6.3
	北部B (北野)	135	5.9	43.7	40.0	8.9	1.5
	中央東部	333	3.6	45.0	41.4	7.2	2.7
	南東部	254	3.5	42.9	41.3	7.9	4.3
	中央部	397	2.0	42.1	44.6	6.3	5.0
	中央南部	440	3.0	43.4	44.1	5.5	4.1
	南西部	256	2.3	35.5	47.3	10.2	4.7
	西部A (城島)	116	2.6	49.1	35.3	8.6	4.3
	西部B (三瀬)	156	3.8	35.9	50.0	6.4	3.8
	わからない・無回答	80	5.0	26.3	47.5	16.3	5.0

(25) 高齢者の虐待を見聞きしたときの対応（相談又は通報）

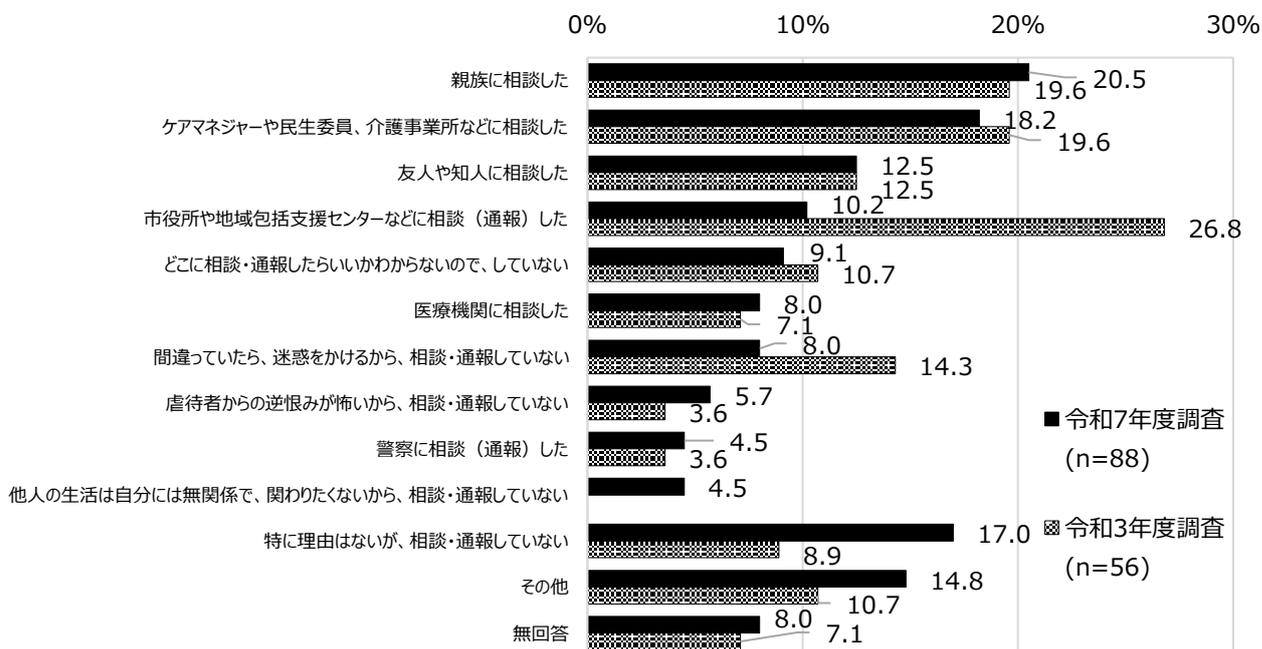
問47付問1 問47で「1」と回答した人に

あなたは、高齢者虐待を身近で見たり聞いたりしたとき、相談または通報しましたか？
 (あてはまる番号いくつかでも)

「高齢者虐待を見聞きしたときの対応（相談又は通報）」について、「親族に相談した」が20.5%、「ケアマネジャーや民生委員、介護事業所などに相談した」が18.2%。「特に理由はないが、相談・通報はしていない」が17.0%だった。

【経年比較】

「市役所や地域包括支援センターなどに相談・通報した」は10.2%で、令和3年度調査の26.8%から大きく減少。一方で、「特に理由はないが相談・通報していない」は17.0%で、8.1ポイント増加。



※令和3年度調査＝セーフコミュニティに関する実態調査

【性別】 「女性」は「親族に相談した」割合は24.2%、「男性」は9.5%で、「女性」が「男性」より14.7ポイント高い。「市役所や地域包括支援センターなどに相談（通報）した」は「男性」が14.3%、「女性」が9.1%で、「男性」が「女性」より5.2ポイント高い。
 (%)

	回答者数	高齢者虐待の虐待を見聞きしたときの対応													
		市役所や地域包括支援センターなどに相談（通報）した	医療機関に相談した	ケアマネジャーや民生委員、介護事業所などに相談した	警察に相談（通報）した	親族に相談した	友人や知人に相談した	どこに相談・通報したらいいかわからないので、していない	虐待者からの逆恨みが怖いから、相談・通報していない	他人の生活は自分には無関係で、関わりたくないから、相談・通報していない	間違っていたら、迷惑をかけるから、相談・通報していない	特に理由はないが、相談・通報していない	その他	無回答	
全体	88	10.2	8.0	18.2	4.5	20.5	12.5	9.1	5.7	4.5	8.0	17.0	14.8	8.0	
性別	女性	66	9.1	6.1	19.7	4.5	24.2	13.6	9.1	7.6	4.5	9.1	16.7	12.1	7.6
	男性	21	14.3	14.3	14.3	4.8	9.5	9.5	9.5	0.0	4.8	4.8	19.0	23.8	4.8
	()	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

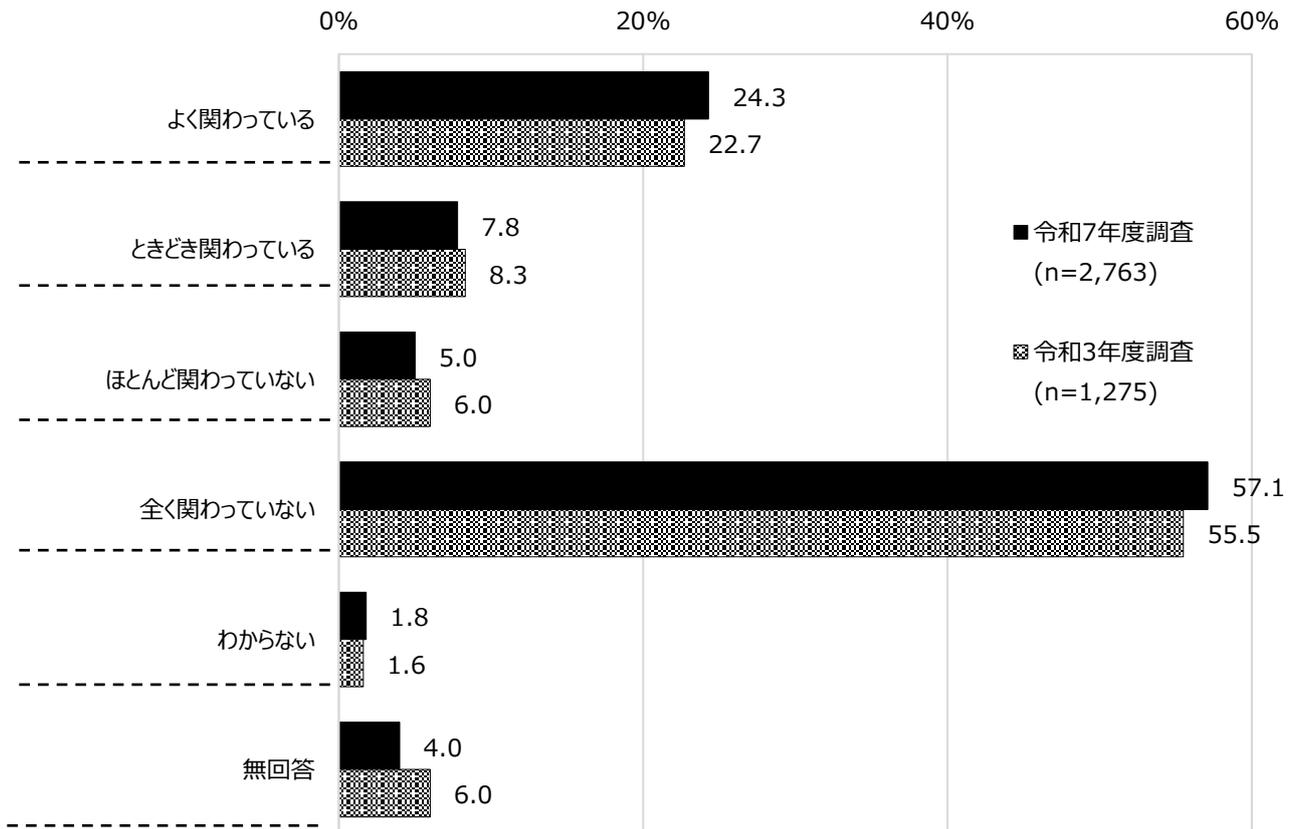
(26) 現在の子育ての関与状況

問48 あなたは、現在18歳未満の子どもの子育てに関わっていますか？（あてはまる番号1つだけ）

「よく関わっている」24.3%、「ときどき関わっている」7.8%を合わせた『関わっている』は 32.1%、「全く関わっていない」57.1%、「ほとんど関わっていない」5.0%を合わせた『関わっていない』は 62.1%だった。

【経年比較】

令和3年度調査と比較すると「よく関わっている」は 24.3%で 1.6 ポイント増加している。一方で、「全く関わっていない」割合は 57.1%で 1.6 ポイント増加している。



※令和3年度調査＝セーフコミュニティに関する実態調査

【性別】「よく関わっている」の割合は、「女性」が 27.9%、「男性」が 19.9%と、「女性」が「男性」よりも 8.0 ポイント高い。

【性別・年齢別】「よく関わっている」の割合は、「女性 40 歳代」が 65.2%、「女性 30 歳代」が 62.3%、「男性 40 歳代」が 51.2%と 5 割を超えている。

【ブロック別】「よく関わっている」の割合は、「中央部」が 28.2%、「中央南部」が 27.3%である。「全く関わっていない」の割合は、「南西部」が 61.2%と最も高かった。

【同居家族別】「よく関わっている」の割合は、「就学前の子どもがいる」が 67.6%と最も高く、次いで「小学生がいる」が 57.0%だった。「全く関わっていない」の割合は、「65 歳以上の人がいる」が最も高く 79.7%である。

Ⅱ 調査結果の分析（５．安全安心のまちづくり「セーフコミュニティ」について）

(26) 現在の子育ての関与状況

(%)

		回答者数	現在の子育ての関与状況							
			よく関わっている	ときどき関わっている	ほとんど関わっていない	全く関わっていない	わからない	無回答	「関わっている」	「関わっていない」
全体		2,763	672	215	138	1,579	49	110	887	1,717
		100.0	24.3	7.8	5.0	57.1	1.8	4.0	32.1	62.1
性別	女性	1,566	27.9	6.8	4.9	55.4	1.2	3.7	34.7	60.3
	男性	1,180	19.9	8.9	5.1	59.5	2.5	4.1	28.8	64.6
	()	6	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0	16.7	0.0	83.3
	無回答	11	0.0	27.3	9.1	36.4	0.0	27.3	27.3	45.5
性別・年齢別	女性15・16・17歳	46	4.3	8.7	4.3	65.2	15.2	2.2	13.0	69.5
	女性18・19歳	30	10.0	3.3	13.3	66.7	3.3	3.3	13.3	80.0
	女性20歳代	226	16.4	3.1	2.7	68.6	2.2	7.1	19.5	71.3
	女性30歳代	207	62.3	3.9	2.9	27.5	0.0	3.4	66.2	30.4
	女性40歳代	287	65.2	2.1	3.1	25.8	0.7	3.1	67.3	28.9
	女性50歳代	272	19.9	7.4	4.0	67.3	0.4	1.1	27.3	71.3
	女性60～64歳	126	6.3	15.1	10.3	68.3	0.0	0.0	21.4	78.6
	女性65～69歳	117	4.3	17.9	3.4	72.6	0.0	1.7	22.2	76.0
	女性70～74歳	115	5.2	10.4	11.3	65.2	2.6	5.2	15.6	76.5
	女性75歳以上	137	3.6	6.6	6.6	74.5	0.0	8.8	10.2	81.1
	男性15・16・17歳	44	6.8	9.1	6.8	65.9	9.1	2.3	15.9	72.7
	男性18・19歳	39	2.6	2.6	7.7	82.1	5.1	0.0	5.2	89.8
	男性20歳代	140	12.1	5.0	4.3	66.4	5.7	6.4	17.1	70.7
	男性30歳代	143	39.2	7.0	2.8	44.8	2.1	4.2	46.2	47.6
	男性40歳代	201	51.2	9.0	3.0	30.8	2.5	3.5	60.2	33.8
	男性50歳代	212	21.2	12.3	4.2	59.9	0.5	1.9	33.5	64.1
	男性60～64歳	84	1.2	9.5	13.1	72.6	1.2	2.4	10.7	85.7
	男性65～69歳	88	2.3	8.0	4.5	79.5	3.4	2.3	10.3	84.0
	男性70～74歳	99	3.0	12.1	7.1	70.7	1.0	6.1	15.1	77.8
	男性75歳以上	130	3.1	9.2	5.4	72.3	1.5	8.5	12.3	77.7
()・無回答	20	5.0	15.0	5.0	50.0	0.0	25.0	20.0	55.0	
ブロック別	東部A	177	23.3	6.0	6.7	55.3	1.3	7.3	29.3	62.0
	東部B (田主丸)	150	22.7	7.1	5.6	58.4	1.5	4.8	29.8	64.0
	北部A	269	25.9	9.6	3.7	55.6	3.7	1.5	35.5	59.3
	北部B (北野)	135	27.0	7.2	5.1	58.3	0.3	2.1	34.2	63.4
	中央東部	333	20.5	7.9	5.5	61.0	1.2	3.9	28.4	66.5
	南東部	254	25.9	6.3	3.3	59.2	1.8	3.5	32.2	62.5
	中央部	397	28.2	8.4	4.5	55.0	1.1	2.7	36.6	59.5
	中央南部	440	27.3	9.8	4.3	52.0	2.3	4.3	37.1	56.3
	南西部	256	19.0	10.3	3.4	61.2	2.6	3.4	29.3	64.6
	西部A (城島)	116	23.7	9.0	5.8	55.8	2.6	3.2	32.7	61.6
	西部B (三瀨)	156	8.8	7.5	10.0	58.8	7.5	7.5	16.3	68.8
	わからない・無回答	80	2.2	5.0	5.0	81.6	1.7	4.5	7.2	86.6
	同居家族別	世帯の中に就学前の子どもがいる	290	67.6	8.3	4.8	14.8	2.4	2.1	75.9
世帯の中に小学生がいる		337	57.0	6.5	3.3	27.9	3.3	2.1	63.5	31.2
世帯の中に中学生がいる		923	9.5	10.4	7.3	67.7	2.1	3.0	19.9	75.0
世帯の中に上記以外の18歳未満の子どもがいる(本人を含みます)		305	13.8	8.2	5.2	67.5	2.0	3.3	22.0	72.7
世帯の中に65歳以上の人がいる		952	2.4	6.6	5.1	79.7	2.0	4.1	9.0	84.8
世帯の中に障害者手帳を持っている人がある(本人を含みます)		43	2.3	7.0	0.0	67.4	0.0	23.3	9.3	67.4
世帯に上記にあてはまる人はいない		1,028	35.2	7.2	3.3	49.8	1.0	3.5	42.4	53.1
無回答		548	27.0	6.8	5.7	56.0	1.1	3.5	33.8	61.7

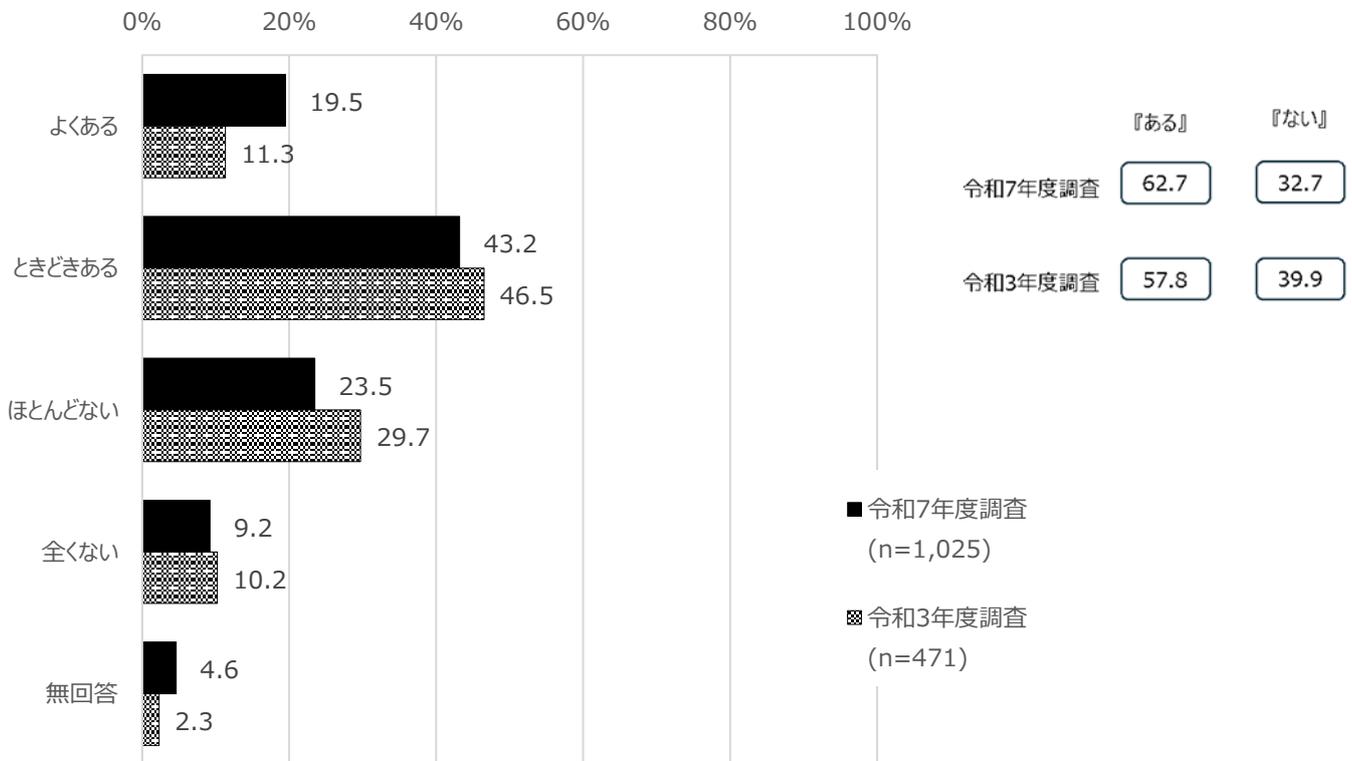
(27) 子育ての困難さを感じることの有無

問48付問1 【問48で「1.よく関わっている」「2.ときどき関わっている」「3.ほとんど関わっていない」と回答した人に】
 あなたは、子育てに困難を感じるがありますか？（あてはまる番号1つだけ）

「よくある」19.5%と「ときどきある」43.2%を合わせた『ある』は62.7%、「ほとんどない」23.5%と「全くない」9.2%を合わせた『ない』は32.7%。

【経年比較】

令和3年度調査と比較すると、「よくある」の割合は、8.2ポイント増加の19.5%となっている。「ほとんどない」の割合は、6.2ポイント減少の23.5%である。



※令和3年度調査=セーフコミュニティに関する実態調査

【性別】 「よくある」の割合は、「男性」が21.3%、「女性」が18.5%。「男性」が「女性」よりも2.8ポイント高い。

【性別・年齢別】 「よくある」の割合は、「男性30歳代」が最も高く35.7%、「ときどきある」の割合は、「女性30歳代」が56.6%と最も高かった。

【同居家族別】 「ときどきある」の割合は、「就学前の子どもがいる」が52.5%と最も高く、次いで「小学生がいる」が51.3%、「中学生がいる」が47.0%だった。

Ⅱ 調査結果の分析（５．安全安心のまちづくり「セーフコミュニティ」について）

(27) 子育ての困難さを感じることの有無

(%)

		回答者数	子育てを困難に感じた経験						「ある」	「ない」
			よくある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答			
全体		1,025	200	443	241	94	47	1,225	684	
		100.0	19.5	43.2	23.5	9.2	4.6	62.7	32.7	
性別	女性	621	18.5	45.2	24.0	8.5	3.7	63.7	32.5	
	男性	400	21.3	40.5	23.0	9.8	5.5	61.8	32.8	
	()	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	4	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	
性別・年齢別	女性15・16・17歳	8	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	75.0	
	女性18・19歳	8	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	50.0	
	女性20歳代	50	34.0	34.0	20.0	12.0	0.0	68.0	32.0	
	女性30歳代	143	22.4	56.6	15.4	4.9	0.7	79.0	20.3	
	女性40歳代	202	21.3	50.0	23.8	3.0	2.0	71.3	26.8	
	女性50歳代	85	9.4	37.6	30.6	17.6	4.7	47.0	48.2	
	女性60～64歳	40	17.5	40.0	20.0	15.0	7.5	57.5	35.0	
	女性65～69歳	30	10.0	53.3	20.0	13.3	3.3	63.3	33.3	
	女性70～74歳	31	6.5	22.6	45.2	9.7	16.1	29.1	54.9	
	女性75歳以上	23	4.3	26.1	39.1	8.7	21.7	30.4	47.8	
	男性15・16・17歳	10	10.0	30.0	50.0	10.0	0.0	40.0	60.0	
	男性18・19歳	5	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	40.0	40.0	
	男性20歳代	30	26.7	36.7	16.7	20.0	0.0	63.4	36.7	
	男性30歳代	70	35.7	42.9	18.6	1.4	1.4	78.6	20.0	
	男性40歳代	127	28.3	44.1	15.7	8.7	3.1	72.4	24.4	
	男性50歳代	80	11.3	46.3	30.0	8.8	3.8	57.6	38.8	
	男性60～64歳	20	5.0	10.0	35.0	35.0	15.0	15.0	70.0	
	男性65～69歳	13	7.7	46.2	30.8	7.7	7.7	53.9	38.5	
	男性70～74歳	22	9.1	27.3	31.8	9.1	22.7	36.4	40.9	
	男性75歳以上	23	8.7	39.1	21.7	13.0	17.4	47.8	34.7	
()・無回答	5	0.0	20.0	0.0	40.0	40.0	20.0	40.0		
同居家族別	世帯の中に就学前の子どもがいる	261	24.9	52.5	18.4	4.2	0.0	77.4	22.6	
	世帯の中に小学生がいる	300	26.3	51.3	15.0	6.3	1.0	77.6	21.3	
	世帯の中に中学生がいる	234	20.9	47.0	24.8	5.6	1.7	67.9	30.4	
	世帯の中に上記以外の18歳未満の子どもがいる（本人を含みます）	225	20.9	43.1	25.8	9.3	0.9	64.0	35.1	
	世帯の中に65歳以上の人がいる	251	13.9	34.3	29.5	12.0	10.4	48.2	41.5	
	世帯の中に障害者手帳を持っている人がいる（本人を含みます）	83	27.7	27.7	30.1	9.6	4.8	55.4	39.7	
	世帯に上記にあてはまる人はいない	135	16.3	33.3	20.7	17.0	12.6	49.6	37.7	
	無回答	4	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	

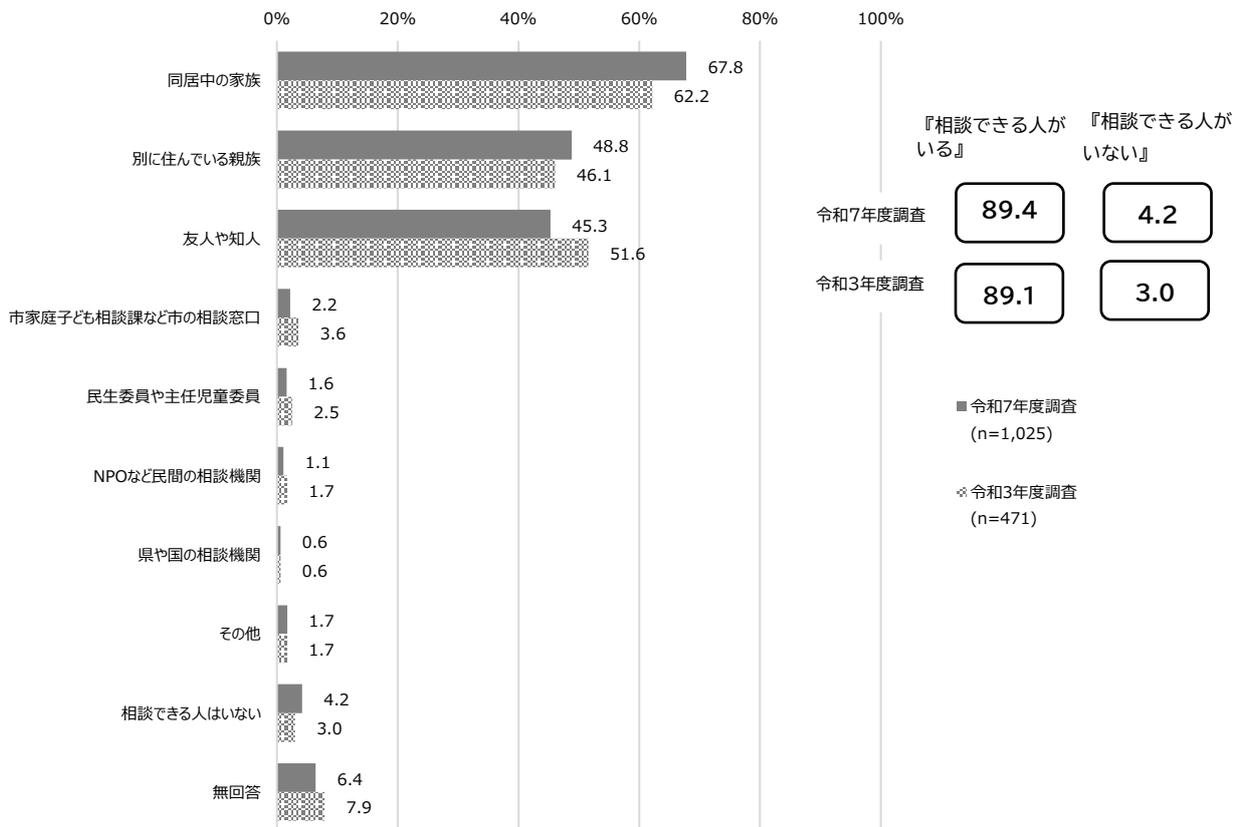
(28) 子育てに関する相談相手

問48付問2 【問48で「1.よく関わっている」「2.ときどき関わっている」「3.ほとんど関わっていない」と回答した人に】
あなたは、子育てに関して、相談できる人はいますか？（あてはまる番号いくつでも）

「同居中の家族」と回答した割合は67.8%と最も高く、次いで「別に住んでいる親族」が48.8%、「友人や知人」が45.3%だった。

【経年比較】

令和3年度調査と比較すると「同居中の家族」の割合は、5.6ポイント増加の67.8%、「別に住んでいる親族」の割合は、2.7ポイント増加の48.8%となっている。「友人や知人」は6.3ポイント減少し、45.3%だった。



※令和3年度調査＝セーフコミュニティに関する実態調査

【性別】 「友人や知人」の割合は、「女性」が53.6%、「男性」が32.8%、「女性」が「男性」より20.8ポイント高い。

【性別・年齢別】 「市家庭子ども相談課など市の相談窓口」の割合は、「女性60～64歳」が7.5%と最も高く、次いで「男性30歳代」・「男性75歳以上」が4.3%だった。

【同居家族別】 「友人や知人」の割合は、「就学前の子どもがいる」世帯が62.1%と最も高く、次いで「小学生がいる」世帯が57.0%だった。

【子育ての難しさ別】 「同居中の家族」の割合は、「ほとんどない」が72.6%、次いで「よくある」が72.0%だった。「友人や知人」は「よくある」が48.5%、「ときどきある」が51.0%で「ときどきある」が2.5ポイント高かった。

【虐待をしているのではと思った別】 「同居中の家族」と回答した割合は、「全くなかった」が76.1%、次いで「ほとんどなかった」が70.1%だった。「友人や知人」は「ときどきあった」が69.1%、「ほとんどなかった」が51.5%だった。

Ⅱ 調査結果の分析（５．安全安心のまちづくり「セーフコミュニティ」について）

(28) 子育てに関する相談相手

(%)

	回答者数	子育てに関する相談先											「相談できる人がある」	「相談できる人はいない」
		同居中の家族	別に住んでいる親族	友人や知人	民生委員や主任児童委員	NPOなど民間の相談機関	市家庭子ども相談窓口	県や国の相談機関	その他	相談できる人はいない	無回答			
全体	1,025	69.5	50.0	46.4	16.1	11.1	23.0	6.0	17.0	43.0	66.0	91.6	43.0	
		67.8	48.8	45.3	1.6	1.1	2.2	0.6	1.7	4.2	6.4	89.4	4.2	
性別	女性	621	67.3	54.4	53.6	1.1	1.4	2.9	0.3	1.9	2.9	6.3	90.8	2.9
	男性	400	69.3	40.5	32.8	2.3	0.5	1.3	1.0	1.3	6.3	5.8	87.9	6.3
	()	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
性別・年齢別	女性15・16・17歳	8	100.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	女性18・19歳	8	50.0	12.5	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	87.5	12.5
	女性20歳代	50	86.0	48.0	38.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0	98.0	0.0
	女性30歳代	143	73.4	69.2	70.6	0.0	0.7	4.2	0.0	3.5	2.1	2.8	95.1	2.1
	女性40歳代	202	71.8	60.9	62.9	1.0	2.0	3.5	0.5	2.0	5.0	1.5	93.5	5.0
	女性50歳代	85	52.9	44.7	60.0	4.7	2.4	2.4	0.0	1.2	2.4	7.1	90.5	2.4
	女性60～64歳	40	52.5	50.0	35.0	2.5	2.5	7.5	2.5	2.5	5.0	12.5	82.5	5.0
	女性65～69歳	30	66.7	43.3	23.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	90.0	0.0
	女性70～74歳	31	51.6	38.7	19.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.8	74.2	0.0
	女性75歳以上	23	47.8	26.1	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.1	60.9	0.0
	男性15・16・17歳	10	80.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	男性18・19歳	5	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0
	男性20歳代	30	76.7	43.3	46.7	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3	0.0	96.7	3.3
	男性30歳代	70	67.1	58.6	48.6	1.4	1.4	4.3	1.4	1.4	5.7	1.4	92.9	5.7
	男性40歳代	127	81.9	40.2	41.7	2.4	0.8	0.8	0.8	0.8	6.3	3.1	90.6	6.3
	男性50歳代	80	70.0	37.5	26.3	0.0	0.0	0.0	1.3	1.3	6.3	3.8	89.9	6.3
	男性60～64歳	20	50.0	25.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	20.0	15.0	65.0	20.0
	男性65～69歳	13	53.8	30.8	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	15.4	84.6	0.0
	男性70～74歳	22	45.5	36.4	13.6	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	13.6	72.8	13.6
	男性75歳以上	23	39.1	39.1	4.3	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	26.1	73.9	0.0
()・無回答	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	
同居家族別	世帯の中に就学前の子どもがいる	261	82.8	64.8	62.1	1.5	1.1	3.8	0.4	1.9	2.7	1.1	96.2	2.7
	世帯の中に小学生がいる	300	80.0	56.0	57.0	0.3	1.0	2.0	0.0	2.0	4.0	2.0	94.0	4.0
	世帯の中に中学生がいる	234	78.6	44.9	49.6	2.6	2.1	0.9	0.4	1.3	4.7	2.1	93.2	4.7
	世帯の中に上記以外の18歳未満の子どもがいる(本人を含みます)	225	69.8	44.4	45.3	1.3	2.2	1.8	0.4	2.7	5.3	2.2	92.5	5.3
	世帯の中に65歳以上の人がいる	251	61.8	34.3	32.7	1.2	0.8	2.0	0.8	1.2	4.0	13.5	82.5	4.0
	世帯の中に障害者手帳を持っている人がいる(本人を含みます)	83	65.1	42.2	38.6	0.0	3.6	6.0	1.2	4.8	3.6	9.6	86.8	3.6
	世帯に上記にあてはまる人はいない	135	40.0	41.5	33.3	2.2	0.0	1.5	1.5	2.2	3.7	15.6	80.7	3.7
	無回答	4	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
子育ての困難さを 感じるものの有無	よくある	200	72.0	48.0	48.5	2.0	2.5	4.0	1.0	4.5	6.0	1.0	93.0	6.0
	ときどきある	443	71.3	54.6	51.0	1.1	1.1	1.6	0.7	0.5	4.5	0.9	94.6	4.5
	ほとんどない	241	72.6	53.9	47.7	1.7	0.4	2.9	0.0	1.7	1.7	1.7	96.6	1.7
	全くない	94	56.4	33.0	25.5	2.1	0.0	1.1	1.1	2.1	5.3	20.2	74.5	5.3
	無回答	47	14.9	2.1	4.3	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	78.7	17.0	4.3
児童養育施設 を利用しているか わからない	よくあった	4	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	25.0
	ときどきあった	68	63.2	52.9	69.1	1.5	7.4	5.9	1.5	2.9	0.0	1.5	98.5	0.0
	ほとんどなかった	167	70.1	48.5	51.5	1.2	0.6	3.6	1.2	3.0	4.2	3.0	92.8	4.2
	全くなかった	635	76.1	52.9	46.9	0.8	0.5	1.6	0.5	1.4	3.6	0.9	95.5	3.6
	わからない	56	48.2	46.4	35.7	1.8	1.8	3.6	0.0	1.8	14.3	5.4	80.3	14.3
	無回答	95	23.2	21.1	12.6	7.4	1.1	1.1	0.0	0.0	4.2	53.7	42.1	4.2

(29) 児童虐待をしているのではないかと思った経験

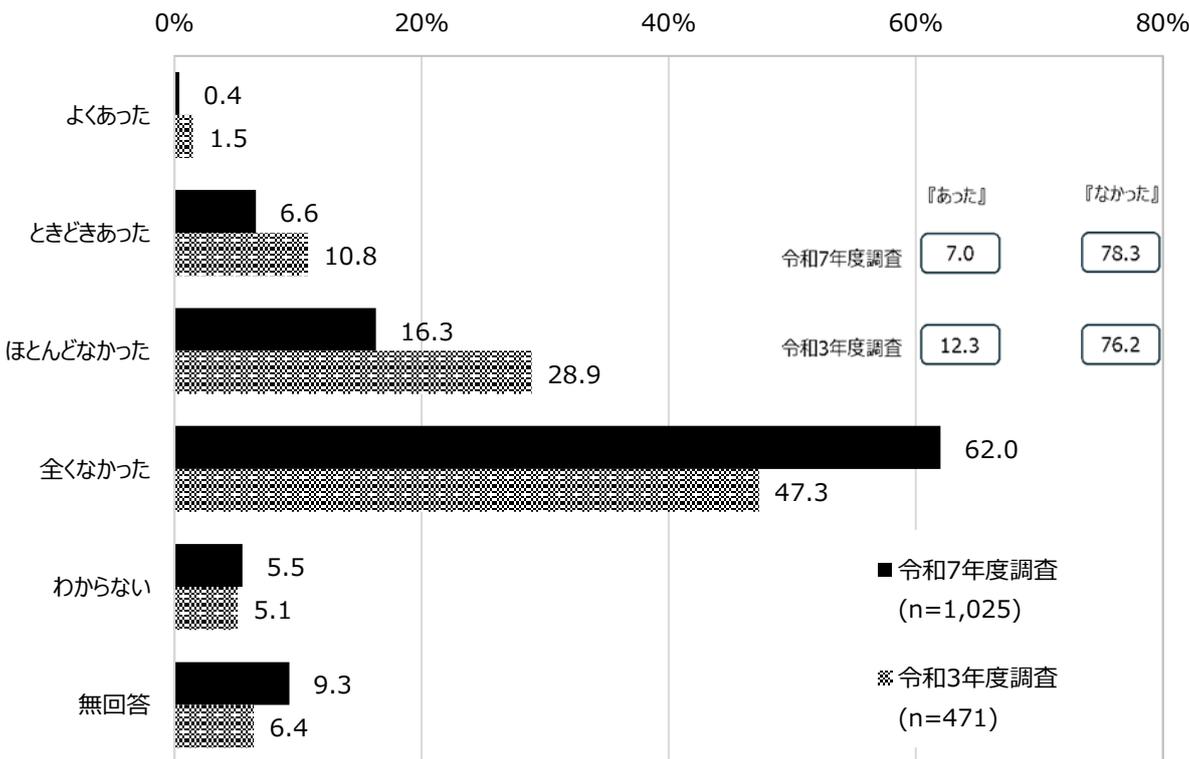
問48付問3 【問48で「1.よく関わっている」「2.ときどき関わっている」「3.ほとんど関わっていない」と回答した人に】
 あなたは、これまで自分が下の表にあてはまるような児童虐待をしているのではないかと思うことがありましたか？
 （あてはまる番号1つだけ）

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束するなど
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触る又は触らせる、ポルノグラフィに被写体にするなど
ネグレクト	乳幼児を家に残したまま外出する、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になるっても病院に連れて行かないなど
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう、きょうだいに虐待行為を行うなど

「よくあった」の0.4%、「ときどきあった」の6.6%をあわせた『あった』の割合は7.0%。「ほとんどなかった」の16.3%、「全くなかった」の62.0%をあわせた『なかった』の割合は78.3%。

【経年比較】

『なかった』の割合は、78.3%と令和3年度調査の76.2%と比較すると2.1ポイント増加した。『あった』の割合は12.3%から5.3ポイント減少し、7.0%だった。



※令和3年度調査＝セーフコミュニティに関する実態調査

【性別】『あった』の割合は、「女性」が8.9%、「男性」が4.3%で「女性」が「男性」より4.6ポイント高い。

【性別・年齢別】『あった』の割合は、「女性40歳代」が14.9%、次いで「女性30歳代」が11.9%の順で高い。『なかった』の割合は、「女性20歳代」が96.0%と高く、次いで「男性20歳代」が90.0%だった。

【同居家族別】『あった』の割合は、「小学生がいる」世帯が9.3%と最も高く、次いで「中学生がいる」・「障害者手帳を持っている人がいる」世帯が7.2%だった。

II 調査結果の分析（5. 安全安心のまちづくり「セーフコミュニティ」について）

(29) 児童虐待をしているのではないかと考えた経験

(%)

		回答者数	児童虐待をしているのではないかと考えた経験							
			よくあった	ときどきあった	ほとんどなかった	全くなかった	わからない	無回答	『あった』	『なかった』
全体		1,025	4	68	167	635	56	95	72	802
		100.0	0.4	6.6	16.3	62.0	5.5	9.3	7.0	78.3
性別	女性	621	0.2	8.7	17.9	60.5	4.2	8.5	8.9	78.4
	男性	400	0.8	3.5	14.0	64.5	7.5	9.8	4.3	78.5
	()	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0	25.0
性別・年齢別	女性15・16・17歳	8	0.0	0.0	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	87.5
	女性18・19歳	8	0.0	0.0	12.5	62.5	25.0	0.0	0.0	75.0
	女性20歳代	50	0.0	2.0	14.0	82.0	0.0	2.0	2.0	96.0
	女性30歳代	143	0.0	11.9	18.2	61.5	4.2	4.2	11.9	79.7
	女性40歳代	202	0.5	14.4	19.8	58.4	5.0	2.0	14.9	78.2
	女性50歳代	85	0.0	4.7	21.2	60.0	4.7	9.4	4.7	81.2
	女性60～64歳	40	0.0	5.0	10.0	60.0	0.0	25.0	5.0	70.0
	女性65～69歳	30	0.0	3.3	20.0	50.0	3.3	23.3	3.3	70.0
	女性70～74歳	31	0.0	0.0	16.1	54.8	0.0	29.0	0.0	70.9
	女性75歳以上	23	0.0	0.0	8.7	47.8	8.7	34.8	0.0	56.5
	男性15・16・17歳	10	0.0	0.0	10.0	70.0	20.0	0.0	0.0	80.0
	男性18・19歳	5	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	40.0
	男性20歳代	30	3.3	3.3	6.7	83.3	3.3	0.0	6.6	90.0
	男性30歳代	70	1.4	8.6	14.3	62.9	10.0	2.9	10.0	77.2
	男性40歳代	127	0.8	2.4	15.0	68.5	8.7	4.7	3.2	83.5
	男性50歳代	80	0.0	3.8	12.5	68.8	5.0	10.0	3.8	81.3
	男性60～64歳	20	0.0	0.0	15.0	70.0	5.0	10.0	0.0	85.0
	男性65～69歳	13	0.0	0.0	7.7	53.8	7.7	30.8	0.0	61.5
	男性70～74歳	22	0.0	0.0	27.3	45.5	0.0	27.3	0.0	72.8
	男性75歳以上	23	0.0	4.3	13.0	34.8	4.3	43.5	4.3	47.8
()・無回答	5	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0	40.0	
家族構成別	単身	44	0.0	2.3	15.9	50.0	4.5	27.3	2.3	65.9
	夫婦・パートナーのみ	152	0.7	2.6	13.2	62.5	3.3	17.8	3.3	75.7
	親・子（2世代）	686	0.4	8.0	16.6	62.7	6.4	5.8	8.4	79.3
	親・子・孫（3世代）	107	0.0	6.5	16.8	60.7	4.7	11.2	6.5	77.5
	その他（具体的に）	32	0.0	3.1	25.0	62.5	0.0	9.4	3.1	87.5
	無回答	4	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	75.0
同居家族別	世帯の中に就学前の子どもがいる	261	0.4	6.5	17.2	68.6	4.6	2.7	6.9	85.8
	世帯の中に小学生がいる	300	0.0	9.3	21.7	60.0	6.7	2.3	9.3	81.7
	世帯の中に中学生がいる	234	0.4	6.8	18.8	62.4	7.3	4.3	7.2	81.2
	世帯の中に上記以外の18歳未満の子どもがいる（本人を含みます）	225	0.4	6.7	18.2	61.3	7.1	6.2	7.1	79.5
	世帯の中に65歳以上の人がいる	251	0.0	5.2	15.5	58.2	3.2	17.9	5.2	73.7
	世帯の中に障害者手帳を持っている人がいる（本人を含みます）	83	0.0	7.2	22.9	56.6	4.8	8.4	7.2	79.5
	世帯に上記にあてはまる人はいない	135	1.5	5.2	8.9	60.0	5.9	18.5	6.7	68.9
	無回答	4	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	75.0

令和7年度 久留米市民意識調査

【市民意識調査ご協力のお願い】

日ごろより、市政に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この「久留米市民意識調査」は、変化する市民意識の動向と多様な市民ニーズを統計的に把握し、今後の久留米市のよりよいまちづくりの参考資料として活用することを目的に実施しております。

お忙しい中、大変恐れ入りますが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は、住民基本台帳に登録されている方の中から、無作為に抽出した7,000人の方を対象に、調査票を送付させていただいております。回答は無記名方式で、どなたのお答えかはわからないようになっており、調査の結果はすべて統計的に処理いたします。

また、調査結果がまとまり次第、久留米市ホームページなどでお知らせいたします。

久留米市役所 協働推進部 広聴・相談課
〒830-8520 久留米市城南町15番地3
TEL 0942-30-9015 FAX 0942-30-9711
E-mail sodan@city.kurume.lg.jp

※この調査は株式会社MEDIAFLAG(本社は沖縄県名護市にあります)に委託して実施しております。

お問い合わせ



<https://questant.jp/q/2025shiminishiki01>

【調査の回答方法】

- ◇回答に要する時間は15分程度です。
- ◇無記名でお答えください。(返信用封筒に住所、氏名の記載は不要です)
- ◇ご回答は、封筒の宛名のご本人がご記入ください。
ご本人の記入が難しい場合は、ご家族などがご本人に聞き取りの上、代筆をお願いします。

回答方法【Web回答】・【回答用紙で回答】どちらかを選択
令和7年7月31日【郵送の場合:当日消印有効】までに回答してください。

【Web回答】 (スマートフォン・パソコン等)

- ①同封の回答票(青色の紙)の表に記載のURL(二次元コード)にアクセス
- ②回答票に記載の「ID」をログイン画面で入力して回答を開始してください。
(IDはランダムに生成しており、個人を特定するものではありません)

【回答用紙で回答】

- ①同封の回答票(青色の紙)に該当項目の番号を記入
- ②回答票のみを返信用の封筒で送付してください。(切手は不要です)
回答の記入は、鉛筆または黒・青のボールペンなどをお願いいたします。

以下の質問は、調査結果を統計的に整理するために必要なものです。
ご記入の協力をお願いします。

※調査により、回答した個人が特定されることはありません。

記入漏れがあると、回答すべてが無効になる場合がありますので、すべてご回答ください。

F1 あなたのお住まいの校区をお教えてください。

- | | | | | |
|--------------|----------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 西国分 6.3% | 2. 荘島 1.9% | 3. 日吉 2.2% | 4. 篠山 3.1% | 5. 京町 2.0% |
| 6. 南薫 3.4% | 7. 鳥飼 2.9% | 8. 長門石 1.8% | 9. 小森野 1.8% | 10. 金丸 4.6% |
| 11. 東国分 3.4% | 12. 御井 2.3% | 13. 南 4.1% | 14. 合川 4.4% | 15. 山川 2.0% |
| 16. 上津 5.2% | 17. 高良内 3.4% | 18. 宮ノ陣 3.6% | 19. 山本 0.8% | 20. 草野 0.5% |
| 21. 安武 1.7% | 22. 荒木 4.6% | 23. 大善寺 3.0% | 24. 善導寺 2.6% | 25. 大橋 0.5% |
| 26. 青峰 0.6% | 27. 津福 4.3% | 28. 船越 0.4% | 29. 水縄 0.5% | 30. 田主丸 3.0% |
| 31. 水分 0.3% | 32. 竹野 0.4% | 33. 川会 0.4% | 34. 柴刈 0.3% | 35. 弓削 0.5% |
| 36. 北野 3.1% | 37. 大城 0.9% | 38. 金島 0.3% | 39. 城島 2.2% | 40. 下田 0.3% |
| 41. 江上 1.0% | 42. 青木 0.5% | 43. 浮島 0.2% | 44. 西牟田 0.9% | 45. 犬塚 1.5% |
| 46. 三瀬 3.2% | 47. わからない 2.6% | | 無回答 0.3% | |

(お住まいの町名をご記入ください⇒ 町 丁目)

F2 あなたの満年齢をお教えてください。

- | | | | |
|-------------------|----------------|----------------|----------------|
| 1. 15・16・17歳 3.3% | 2. 18・19歳 2.5% | 3. 20歳代 13.3% | 4. 30歳代 12.7% |
| 5. 40歳代 17.7% | 6. 50歳代 17.6% | 7. 60～64歳 7.6% | 8. 65～69歳 7.5% |
| 9. 70～74歳 7.8% | 10. 75歳以上 9.8% | 無回答 0.2% | |

F3 あなたの職業をお教えてください。

1. 正規雇用者（会社員・役員、公務員など） 37.2%
2. 非正規雇用者（派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど） 19.8%
3. その他就業者（会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など） 8.4%
4. 内職・在宅就業 0.5%
5. 無職（専業主婦(主夫)、年金生活者、失業中の方など） 24.6%
6. 学生（大学生、専門学生、高校生など） 7.6%
7. その他（ ） 1.4% 無回答 0.4%

F4 あなたの性別をお教えてください。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 女性 56.7% | 2. 男性 42.7% | 3. () 0.2% |
| 無回答 0.4% | | |

F5 あなたの家(現在同居している方のみ)の家族構成をお教えてください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 単身 13.0% | 2. 夫婦・パートナーのみ 22.9% |
| 3. 親・子(2世代) 52.7% | 4. 親・子・孫(3世代) 7.9% |
| 5. その他(具体的に:) 3.0% | 無回答 0.5% |

F6 あなたが現在同居している家族について、次のうちあてはまるものすべて記入してください。

1. 世帯の中に就学前の子どもがいる 10.9%
2. 世帯の中に小学生がいる 12.3%
3. 世帯の中に中学生がいる 10.5%
4. 世帯の中に1～3以外の18歳未満の子どもがいる（本人を含みます） 12.2%
5. 世帯の中に65歳以上の人がいる 33.4%
6. 世帯の中に障害者手帳を持っている人がいる（本人を含みます） 11.0%
7. 世帯に上記1～6にあてはまる人はいない 34.5%

無回答 1.6%

F7 あなたのお住まいの形態をお教えてください。

1. 持ち家（一戸建て） 60.2%
2. 持ち家（集合住宅・分譲マンション） 10.1%
3. 賃貸住宅（一戸建て） 3.5%
4. 賃貸住宅（アパート・マンション） 23.2%
5. 勤務先給与住宅（公務員住宅・社宅・寮など） 1.5%
6. 間借り、その他（具体的に：) 1.0% 無回答 0.5%

F8 あなたが久留米市にお住まいになって、通算で何年くらいになりますか？

1. 5年未満 9.6%
 2. 5～10年未満 6.7%
 3. 10～20年未満 18.0%
 4. 20～30年未満 18.1%
 5. 30～40年未満 13.2%
 6. 40年以上 34.1%
- 無回答 0.4%

F9 あなたは、久留米市に住む以前は、どこに住んでいましたか？（あてはまる番号1つだけ）

1. ずっと久留米市在住 40.3%
2. 東京圏（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県） 5.8%
3. 名古屋圏（岐阜県・愛知県・三重県） 1.0%
4. 大阪圏（京都府・大阪府・兵庫県・奈良県） 2.4%
5. 福岡都市圏 12.8%
（福岡市・筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川市・古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町・宗像市・福津市・糸島市）
6. 佐賀県内 5.8%
7. その他（具体的に) 29.1%

無回答 2.8%

F10 あなたの世帯は、自治会(町内会)に加入していますか？

1. 加入している 74.4%
 2. 加入していない 13.0%
 3. わからない 12.1%
- 無回答 0.5%

F11 日常生活でよく利用する移動手段は何ですか？（あてはまる番号いくつでも）

1. 徒歩 30.5%
2. 自転車 18.7%
3. バイク（原動機付自転車を含む） 3.5%
4. 自動車 81.4%
5. バス 14.7%
6. 鉄道 17.9%
7. その他（具体的に：) 1.0% 無回答 0.5%

く る め し す あいちゃくと
久留米市の住みやすさや愛着度について

問1 あなたは、久留米市は住みやすいと思いますか？

- 1. 住みやすい 48.9%
- 2. どちらかといえば住みやすい 43.3%
- 3. どちらかといえば住みにくい 5.4%
- 4. 住みにくい 1.9% 無回答 0.5%

問2 あなたは、久留米市に愛着がありますか？

- 1. 愛着がある 42.5%
- 2. どちらかといえば愛着がある 45.9%
- 3. どちらかといえば愛着がない 7.8%
- 4. 愛着がない 3.1% 無回答 0.8%

問3 久留米市の状況として、次の(ア)～(ス)の事柄について、あなたはどのように思いますか？

	1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない	無回答
(ア) 季節感あふれるまち (例:花や緑が多い など)	35.4%	50.4%	10.2%	3.3%	0.8%
(イ) 都市環境が充実しているまち (例:公共交通機関の充実、道路が整備されている など)	17.5%	48.7%	23.8%	9.3%	0.7%
(ウ) 外で活動しやすいまち (例:公園や広場が多い、歩道や自転車道が整備されている など)	14.3%	44.6%	29.8%	10.5%	0.8%
(エ) 人権が尊重されているまち (例:人権教育の機会充実、女性が活躍しやすい環境 など)	9.9%	54.1%	27.5%	7.6%	0.9%
(オ) 安全で安心して暮らせるまち (例:防災対策・医療体制が充実している、治安がよい など)	22.3%	55.4%	16.3%	5.4%	0.7%
(カ) 心豊かに暮らせるまち (例:文化・芸術が盛ん、スポーツを楽しむ機会が多い など)	16.7%	54.1%	23.2%	5.3%	0.7%
(キ) 子育てしやすいまち	14.6%	57.0%	20.1%	6.9%	1.4%
(ク) 地域で支えあいや助け合いが充実しているまち	9.5%	51.8%	30.0%	7.8%	0.8%
(ケ) 自分らしく学び、成長できるまち (例:子どもが健やかに育つ、教育や生涯学習環境が充実 など)	10.9%	54.0%	27.4%	6.6%	1.1%
(コ) 働きやすいまち (例:就職の機会が豊富、働きやすい環境など)	9.0%	46.5%	33.7%	9.4%	1.4%
(サ) 国際性豊かなまち (例:外国人と接する機会が多い、海外との交流が活発 など)	5.7%	27.7%	45.4%	19.8%	1.3%
(シ) にぎわいのあるまち (例:中心市街地や観光地が多くの人でにぎわっている など)	7.9%	31.3%	42.3%	17.4%	1.0%
(ス) 県南の中核都市である (例:地域の発展をリードしている など)	16.3%	40.1%	28.8%	13.8%	1.1%

問4 あなたは、事情が許せば今後も久留米市に住み続けたいと思いますか？
(あてはまる番号1つだけ)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 住み続けたい 43.5% | 2. どちらかといえば住み続けたい 34.0% |
| 3. どちらかといえば移りたい 9.5% | 4. 移りたい 3.7% |
| 5. わからない 8.6% | |

無回答 0.8%

あなたのふだんの生活について

問5 あなたは、ふだんの生活の中で、環境に配慮した取り組み※をしていますか？
(あてはまる番号1つだけ)

1. 少し不便を感じることもあっても積極的に取り組んでいる 11.2%
2. 生活に不便のない範囲で取り組んでいる 72.0%
3. 必要性は感じるが、取り組んでいない 13.9%
4. 取り組む必要性を感じていない 2.4%

無回答 0.6%

※「環境に配慮した取り組み」とは…

環境への負荷を少なくする、環境を守るために行う行動のことで、次のようなものがあります。

- ◎家庭や職場での節電や節水
- ◎車の使用を控えた徒歩や自転車、公共交通機関の利用、エコドライブ
- ◎省エネ家電などエネルギー消費の少ない商品の購入
- ◎ごみの分別の徹底、マイバッグの利用などによるごみの減量

問6 あなたは、あなた自身の健康についてどう感じますか？(あてはまる番号1つだけ)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 健康である 26.7% | 2. どちらかといえば健康である 54.3% |
| 3. どちらかといえば健康でない 14.4% | 4. 健康でない 4.0% |

無回答 0.7%

問7 あなたは、どれくらいの頻度で、健康づくりのために体を動かしたり、運動をしたりしていますか？(1日30分以上)。(あてはまる番号1つだけ)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 週に2日以上 35.2% | 2. 週に1日程度 20.1% |
| 3. 月に1～3日程度 12.4% | 4. 3か月に1～2日程度 5.0% |
| 5. 年に1～3日程度 3.5% | 6. まったく行っていない 23.2% |

無回答 0.8%

問8 あなたは現在の生活において自分らしく生きがいを感じ、安心して暮らせていると思いますか？
(あてはまる番号1つだけ)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. そう思う 22.6% | 2. どちらかといえばそう思う 52.7% |
| 3. どちらかといえばそう思わない 17.5% | 4. そう思わない 6.4% |

無回答 0.7%

問9 あなたやあなたの周囲の人は、仕事と生活(子育てや地域活動、趣味の時間など)が両立できるワークライフバランスがとれていますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. とれている 13.0% 2. どちらかといえばとれている 53.7%
 3. どちらかといえばとれていない 24.2% 4. とれていない 7.7%
 無回答 1.4%

問10 あなたは公園や商業施設、イベントなど市内に出かけたくなるような魅力ある場所や楽しみがありますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. ある 13.6% 2. どちらかといえばあると思う 37.5%
 3. どちらかといえばあると思わない 30.8% 4. ない 16.5%
 無回答 1.5%

問11 あなたは、ふだんの生活の中で、次の(ア)～(エ)の公共交通機関などをどのくらいの頻度で利用していますか？(あてはまる番号それぞれ1つずつ)

	1. ほぼ毎日利用	2. 週に数回程度利用	3. 月に数回程度利用	4. 年に数回程度利用	5. 全く利用しない	無回答
(ア) 鉄道 (例: JR、西日本鉄道 など)	8.0%	4.4%	18.6%	43.5%	24.1%	1.4%
(イ) 路線バス (例: 西鉄バス、堀川バス など)	2.8%	4.4%	15.5%	38.0%	37.7%	1.5%
(ウ) タクシー (例: 校区が実施するコミュニティタクシーを含む)	0.3%	1.2%	6.6%	33.9%	56.4%	1.6%
(エ) コミュニティバス (例: よりみちバス(コスモス号・インガット号) など)	0.1%	0.4%	0.4%	1.8%	95.6%	1.7%

問12 あなたは、ふだんの生活の中で、生涯学習活動*を行っていますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. 行っている 22.3% 2. 行っていない 76.0%
 無回答 1.7%

*「生涯学習活動」とは…

人々がいつでもどこでも、自由に行う学習活動のことで、次のようなものがあります。

◎趣味として行う軽い運動・スポーツ、文化・学習活動やボランティア活動

付問1 問12で1. 行っていると回答した人に

あなたが生涯学習活動で身につけたことを、地域や社会で活かすことができていると思いますか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. できていると思う 15.1%
- 2. ある程度はできていると思う 41.3%
- 3. あまりできていないと思う 27.2%
- 4. できていないと思う 15.4%

無回答 1.0%

問13 あなたは、地域をよりよくするために、校区コミュニティ活動や自治会活動、ボランティア活動などの市民活動※に参加したいと思いますか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. そう思う 9.4%
- 2. どちらかといえばそう思う 30.2%
- 3. どちらかといえばそう思わない 34.0%
- 4. そう思わない 24.8%

無回答 1.5%

※「市民活動」とは…

◎校区コミュニティ活動

(小学校区単位の校区コミュニティ組織による活動や防犯協会などの各種住民団体による活動)

◎自治会活動(自治会、町内会、隣組、班などでの活動)

問14 あなたは、オンライン開催※での参加も含めて、この1年間に、市民活動にどの程度参加しましたか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 週に1回以上 0.7%
- 2. 月に2～3回程度 2.3%
- 3. 月に1回程度 3.1%
- 4. 年に数回程度 10.9%
- 5. 年に1回程度 5.2%
- 6. まったく参加していない 76.3%

無回答 1.5%

※「オンライン開催」とは…

インターネットを通じ、Web会議ツールを用いて開催されるもの。

付問1 問14で1. から5. と回答した人に

あなたは、この1年間にオンライン開催による市民活動に参加しましたか？

(あてはまる番号1つだけ)

- 1. はい 9.8%
- 2. いいえ 78.6%
- 無回答 11.6%

問15 近年、久留米市において差別事件や人権侵害事案が発生しています。

あなたは、同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けて、自分自身の人権に対する感覚を高めたいと思いますか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. そう思う 17.3%
- 2. どちらかといえばそう思う 42.6%
- 3. どちらかといえばそう思わない 25.9%
- 4. そう思わない 11.5%

無回答 2.6%

付問1 問15で1.または2.と回答した人に

あなたは、人権に対する感覚を高めるために、どのようなことをしたいとおもいますか？
(あてはまる番号いくつでも)

- 1. 市などが主催する人権問題の講演会、学習会に参加する 16.8%
 - 2. 地域で開催する講演会、学習会に参加する 12.5%
 - 3. PTAや学校の講座、研修に参加する 10.4%
 - 4. 職場の講座や研修に参加する 19.6%
 - 5. 市の広報紙やホームページで人権に関する記事を読む 43.4%
 - 6. 書籍などで自主学習をする 21.4%
 - 7. 家族や友人など身近な人と人権問題について話を する 34.0%
 - 8. その他（具体的に：) 2.0%
- 無回答 2.1%

問16 ご家庭で使用する水の種類は何ですか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 水道水（上水道）のみ 81.3%
- 2. 地下水（井戸水）のみ 6.9%
- 3. 水道水（上水道）と地下水（井戸水）との併用 10.1%

無回答 1.6%

問17 あなたは、「広報久留米」を読んでいますか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 毎号必ず読む 28.7%
- 2. ときどき読む 32.1%
- 3. あまり読まない 16.7%
- 4. まったく読まない 20.9%

無回答 1.5%

付問1 問17で1.または2.と回答した人に

広報久留米をどの媒体で読んでいますか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 広報紙（紙媒体） 91.6%
- 2. パソコンやスマートフォン（電子媒体） 2.1%
- 3. 1.紙媒体と2.電子媒体の両方 3.1%

無回答 3.3%

問18 久留米市では、市民のニーズを的確に把握し、政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで、次の(ア)～(シ)の取り組みについておたずねします。あなたは、これらの取り組みにどの程度満足していますか？(あてはまる番号それぞれ1つずつ)

	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	無回答
(ア) 公園や広場の整備・充実	13.5%	45.7%	18.2%	8.4%	12.5%	1.7%
(イ) 国道・県道・バイパスなど広域幹線道路の整備	10.8%	42.5%	22.7%	13.8%	8.4%	1.7%
(ウ) 観光地の魅力づくりや大規模なイベント・学会・会議・大会の誘致などの観光コンベンションの振興	6.5%	31.8%	22.3%	9.5%	28.0%	2.0%
(エ) 家のまわりの生活道路や側溝の整備	10.0%	32.4%	28.2%	22.1%	5.6%	1.7%
(オ) 水道水の安全性や水質	28.1%	41.7%	9.2%	4.6%	14.6%	1.8%
(カ) 下水道や浄化槽などの生活排水処理の整備・充実	24.4%	41.3%	10.5%	6.5%	15.5%	1.7%
(キ) 水害やがけ崩れ・山崩れの防止などの防災対策および総合防災訓練の充実	8.0%	30.9%	22.3%	11.4%	25.3%	2.0%
(ク) 自治会などの校区コミュニティ活動や、NPO・ボランティア活動など市民自らが進めるまちづくり活動の振興	8.4%	34.8%	13.5%	4.3%	37.0%	2.0%
(ケ) バス、鉄道、タクシーなどの公共交通機関やよりみちバスなどの生活支援交通の現状	10.5%	32.8%	21.7%	13.0%	20.1%	1.8%
(コ) 花や緑、水辺等の魅力の向上	13.6%	46.5%	15.9%	5.2%	17.0%	1.8%
(サ) ICT環境などの教育環境	5.3%	27.6%	15.1%	6.2%	43.6%	2.2%
(シ) お住まいになっている周りの環境	13.5%	45.8%	22.0%	9.2%	7.6%	2.0%

運動・スポーツの習慣について

問19 あなたが、この1年間で行った運動・スポーツをあげてください。
 (あてはまる番号いくつかでも(学校体育の授業や職業として行ったものは除きます。))

1. ジョギング・ウォーキング・階段昇降(散歩などを含む) 56.2%
2. 自転車(サイクリング・BMXなどを含む) 13.7%
3. 水泳・水中ウォーキング 6.4%
4. 水上スポーツ(サーフィン・カヌー・釣りなどを含む) 2.0%
5. 体操(ラジオ体操・縄跳び・ヨガ・エアロビクスなどを含む) 20.4%
6. ダンス(ジャズダンス・社交ダンス・ブレイキン・ヒップホップなどを含む) 2.4%
7. 陸上競技 1.3%
8. 野球・ソフトボール 4.3%
9. テニス・ソフトテニス 2.7%
10. 屋外競技(サッカー・ラグビーなど) 2.5%
11. 屋内競技(バレー・バスケット・バドミントン・卓球など) 8.6%
12. 柔道・剣道・空手道・少林寺拳法など 1.2%
13. 弓道・アーチェリー 0.3%
14. トレーニング 11.7%
15. ボウリング 7.2%
16. 登山・ハイキングなど 6.3%
17. ゴルフ 6.7%
18. ゲートボール・グラウンドゴルフ 1.3%
19. スキー・スケート・スノーボード 1.6%
20. スケートボード 0.3%
21. スポーツクライミング(ボルダリングなど) 0.3%
22. ニュースポーツ(ポッチャ、モルックなど) 1.2%
23. その他(具体的に:) 2.0%

24. 何も行ってない 20.0% 付問3へ 無回答 4.5%

付問1 問19で1.から23.と回答した人に

この1年間に運動・スポーツを行った日数を合わせると何日くらいになりますか?
 (あてはまる番号1つだけ)

1. 週に5日以上(年251日以上) 13.0%
2. 週に3日以上(年151日~250日) 14.8%
3. 週に2日以上(年101日~150日) 13.9%
4. 週に1日以上(年51日~100日) 16.2%
5. 月に1~3日程度(年12日~50日) 20.5%
6. 3か月に1~2日程度(年4日~11日) 9.9%
7. 年に1~3日程度 8.1%

無回答 3.6%

付問2 問19で1.から23.と回答した人に

あなたはこの1年間、運動・スポーツをどこで行いましたか？(あてはまる番号3つまで)

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. 公共の体育・スポーツ施設 21.9% | 2. 筑後川河川敷(運動広場を含む) 8.7% |
| 3. 小・中・高・大学などの学校体育施設 9.0% | |
| 4. 民間商業インドア施設(フィットクラブ・ジム・ボウリング場など) 14.1% | |
| 5. 民間商業アウトドア施設(レジャーパーク・ゴルフ場など) 7.3% | |
| 6. 自宅または自宅敷地内 29.9% | 7. 職場または職場敷地内 7.9% |
| 8. 校区コミュニティセンターや自治会集会所 3.1% | 9. 公園・空き地 12.6% |
| 10. 公道(ウォーキング・ランニング・自転車競技など) 31.9% | |
| 11. 山岳・森林・海・湖・川・池などの自然環境 9.0% | 12. その他(具体的に:) 3.0% |
| | 無回答 5.2% |

付問3 問19で24.何も行っていないと回答した人に

運動・スポーツをしなかった・できなかった理由は何ですか？(あてはまる番号いくつでも)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 仕事や家事が忙しいから 51.4% | 2. 育児が忙しいから 12.3% |
| 3. 病気やけがをしているから 12.7% | 4. 年をとったから 12.8% |
| 5. 場所や施設がないから 8.9% | 6. 仲間がいないから 10.5% |
| 7. 指導者がいないから 1.3% | 8. お金に余裕がないから 22.4% |
| 9. 運動・スポーツが嫌いだから 10.8% | 10. 面倒くさいから 27.5% |
| 11. 運動・スポーツ以上に大切なことがあるから 3.8% | |
| 12. 仕事で体を動かしているから 19.2% | |
| 13. その他(具体的に:) 3.4% | 14. 特に理由はない 13.4% |
| | 無回答 3.1% |

問20 あなたが、今後やってみたい運動・スポーツはありますか？(あてはまる番号いくつでも)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1. ジョギング・ウォーキング・階段昇降(散歩などを含む) 29.9% | |
| 2. 自転車(サイクリング・BMXなどを含む) 9.7% | |
| 3. 水泳・水中ウォーキング 15.2% | |
| 4. 水上スポーツ(サーフィン・カヌー・釣りなどを含む) 4.2% | |
| 5. 体操(ラジオ体操・縄跳び・ヨガ・エアロビクスなどを含む) 16.0% | |
| 6. ダンス(ジャズダンス・社交ダンス・ブレイキン・ヒップホップなどを含む) 6.5% | |
| 7. 陸上競技 0.9% | 8. 野球・ソフトボール 2.9% |
| 9. テニス・ソフトテニス 5.8% | |
| 10. 屋外競技(サッカー・ラグビーなど) 1.9% | |
| 11. 屋内競技(バレー・バスケット・バドミントン・卓球など) 12.2% | |
| 12. 柔道・剣道・空手道・少林寺拳法など 3.0% | |
| 13. 弓道・アーチェリー 4.1% | 14. トレーニング 12.6% |
| 15. ボウリング 6.7% | 16. 登山・ハイキングなど 12.8% |
| 17. ゴルフ 6.3% | 18. ゲートボール・グラウンドゴルフ 1.4% |
| 19. スキー・スケート・スノーボード 5.2% | 20. スケートボード 1.2% |
| 21. スポーツライミング(ボルダリングなど) 2.5% | 22. ニュースポーツ(ボッチャ、モルックなど) 2.1% |
| 23. その他(具体的に:) 1.2% | |
| 24. 今後行いたいものはない 21.9% | 無回答 3.2% |

問21 現在の久留米市の運動・スポーツ施設について、あなたは満足していますか？
(あてはまる番号1つだけ)

1. 十分満足している 8.3% 2. ある程度満足している 30.8% 3. どちらでもない 44.4%
4. やや不満である 9.2% 5. 不満である 3.7% 無回答 3.6%

付問1 問21で「4または5」と回答した人に
その不満の理由を教えてください。(あてはまる番号3つまで)

1. やりたい運動・スポーツができる施設がないから (具体的に:) 19.7%
2. 施設についての情報が少ないから 43.1%
3. 施設への案内表示が少なく、場所が分かりにくいから 12.4%
4. 施設利用者が多く、十分満足のいく利用ができないから 22.8%
5. 施設まで遠く、交通の便が悪いから 29.9%
6. 利用時間帯が限られているから 17.2%
7. 駐車場が狭いから 7.0%
8. 施設が老朽化しているから 7.0%
9. 施設がバリアフリー対応ではないから 0.3%
10. 冷暖房・温水シャワーなどの設備が不十分だから 7.9%
11. 夜間照明がなく、夜間利用ができないから(屋外施設) 3.4%
12. 利用申込の場所や方法がわかりにくいから 14.4%
13. 施設が小さく、大規模大会などが開催できないから 1.7%
14. その他 (具体的に:) 4.5% 無回答 2.3%

問22 あなたが今よりもっとスポーツに親しむために、久留米市にどのようなことに力を入れてほしいと思いますか？(あてはまる番号3つまで)

1. 子どもや高齢者など、すべての世代でのスポーツ機会の充実 28.8%
2. 初心者向けの運動・スポーツ教室の開催を増やす 27.5%
3. 一緒にスポーツをする仲間と出会える機会を増やす仕組みをつくる 19.8%
4. 障害者スポーツの振興(大会や体験会の充実) 2.7%
5. 久留米市のスポーツ関連施設の充実と活用 22.3%
6. 国際大会などで活躍できるトップアスリートの育成 2.8%
7. トップアスリートと住民との交流機会の提供 5.0%
8. 国内外への情報発信(スポーツ施設やイベントなど) 1.6%
9. 国際スポーツ大会やキャンプ地の誘致 4.6%
10. スポーツツーリズム※の推進による観光客の誘致 1.5%
11. 競技力向上のための高度な技術を持った指導者の育成 2.7%
12. 運動・スポーツを指導してくれる人など支える側の人を増やす 10.8%
13. ボランティアや地域の人が積極的に参画できる仕組みをつくる 8.7%
14. その他(具体的に:) 2.5%
15. わからない 24.5% 無回答 3.3%

※スポーツツーリズムとは…
スポーツイベントの参加者と
周辺地域の観光とを融合させ、
交流人口の拡大や地域経済への
波及効果などを目指す取り組み。

問23 障害の有無と運動・スポーツの習慣についてお尋ねします。あなたの障害の有無について教えてください。(あてはまる番号1つだけ)

- 1. ない 87.7%
- 2. ある 6.7%
- 3. 答えたくない 2.2%
- 無回答 3.3%

付問1 問23で「2 ある」と回答された方におたずねします。

あなた自身の状況について教えてください(あてはまる番号1つだけ)

- 1 支援なく一人で活動できる 52.5%
- 2 場合によって支援が必要 30.8%
- 3 道具等を工夫して活動できる 4.2%
- 4 その他(具体的に:) 5.0%
- 5 答えたくない 2.5%
- 無回答 5.0%

地域福祉・こころの健康について

問24 あなたは、ここ1か月くらいの間に、不安や悩み、ストレスをかかえたことがありますか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 大いにある 24.5%
- 2. 多少ある 40.7%
- 3. あまりない 25.4%
- 4. まったくない 6.8%
- 無回答 2.6%

付問1 問24で1. または2. と回答した人に

それはどのようなことが原因ですか？(あてはまる番号いくつでも)

- 1. 家庭に関する事(夫婦関係、家族関係、子育てや介護など) 40.6%
- 2. 健康に関する事(身体・こころの病気など) 38.8%
- 3. 経済的な問題に関する事(金銭関係など) 39.8%
- 4. 仕事に関する事(仕事の悩み、職場の人間関係など) 50.0%
- 5. 交際に関する事(恋愛や結婚の悩みなど) 6.2%
- 6. 学校に関する事(学校での人間関係、進路など) 7.6%
- 7. その他(具体的に:) 4.2%
- 無回答 2.4%

問25 あなたやご家族が生活していく中で、不安に思うことや心配事があったとき、助けを求めることができる人がいますか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 助けを求めることができる人がいる 75.4%
- 2. 助けを求めることができる人はいない 11.5%
- 3. 助けを求めようと思わない 10.7%
- 無回答 2.4%

付問1 問25で1と回答した人に

それは、どのような人ですか。(あてはまる番号いくつかでも)

1. 家族・親族 90.7%
2. 友人・知人 54.7%
3. 地域や隣近所の人 8.2%
4. 民生委員など（地域のボランティアなども含む） 1.8%
5. 相談支援機関の職員（地域包括支援センターや障害者基幹相談支援センターなど） 3.0%
6. 専門職（医師やケアマネジャーなど） 5.4%
7. 市役所の職員 1.5%
8. その他（具体的に：) 1.4% 無回答 1.7%

問26 あなたは、「ゲートキーパー」について知っていますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. ゲートキーパー研修を受けたことがあり、知っている 1.2%
2. 名称を聞いたことがあり、研修を受講したいと思う 2.8%
3. 名称を聞いたことがあるが、研修を受講したいとは思わない 8.8%
4. 名称を聞いたことはないが、研修を受講したいと思う 4.5%
5. 名称を聞いたことはなく、研修を受講したいとも思わない 6.2%
6. 名称を聞いたことはなく、何かよくわからない 74.4% 無回答 2.1%

※ゲートキーパーとは…

身近な人の悩みや体調の変化に気づき、話を聞き、適切な相談機関につないだり、見守る人のことを言います。

問27 あなたは、近所との付き合いがどの程度ありますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. 日頃から親しくしている 13.9%
2. 用事があれば、話をする 27.1%
3. 挨拶する程度 41.5%
4. ほとんど面識がない 11.7%
5. 関わりたくないと思っている 3.8% 無回答 2.1%

問28 あなたは、地域や近所に困っている人がいた場合、相談にのることができますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. 声をかけて相談にのることができる 6.6%
2. 求められれば相談にのることができる 41.4%
3. 日頃から親しくしている人であれば相談にのることができる 36.0%
4. 相談にのることはできない 13.9% 無回答 2.1%

問29 国や市では、「地域共生社会」の実現をめざしています。「地域共生社会」の実現に対して、あなたの考えに一番近いものはどれですか？(あてはまる番号1つだけ)

1. 実現のために、積極的にできることをしたい 5.5%
2. 実現のために、求められたらできることをしたい 57.4%
3. 実現のために、自分にできることがあると思わない 16.9%
4. 関心がない 17.9%

無回答 2.4%

「地域共生社会」とは

あらゆる住民が地域社会に参画し、共に生活していくこと、住民同士で支え合う地域をつくることで実現する社会の姿です。

問30 あなたは、人が集い、話し、つながりや関係性が生まれる場が、市内に充実していると思いますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. 充実していると思う 3.3%
2. どちらかといえば充実していると思う 26.4%
3. 充実していると思わないが、必要だと思う 57.4%
4. 充実していると思わないし、必要だと思わない 10.0%

無回答 2.9%

安全安心のまちづくり「セーフコミュニティ」について

問31 あなたは、久留米市が、セーフコミュニティ国際認証を取得して「安全安心のまちづくり」に取り組んでいることを知っていますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. 取り組みを知っている 5.6%
2. 聞いたことがある 17.4%
3. 知らない 74.7%

無回答 2.2%

※「セーフコミュニティ」とは…

WHO(世界保健機関)が推奨する国際認証制度で、「けがや事故の予防」に重点を置き、様々なデータを活用しながら、地域社会全体で進める安全・安心なまちづくりの取り組みです。



問32 あなたは、お住まいの地域で、けがや事故、犯罪、災害にあうかもしれない不安を感じますか？(あてはまる番号それぞれ1つずつ)

	1. 不安を感じる	2. やや不安を感じる	3. あまり不安を感じない	4. 不安を感じない	無回答
(ア) けがや事故	20.8%	41.8%	28.4%	6.5%	2.5%
(イ) 犯罪	20.7%	43.1%	28.3%	5.2%	2.6%
(ウ) 災害	29.3%	39.1%	22.9%	6.0%	2.6%

問33 この3年くらいの間で不安感は変化しましたか？(あてはまる番号それぞれ1つずつ)

	1. 安心感が高まった	2. やや安心感が高まった	3. 変わらない	4. やや不安感が高まった	5. 不安感が高まった	無回答
(ア) けがや事故	1.8%	6.9%	73.4%	10.4%	4.7%	2.8%
(イ) 犯罪	1.7%	6.2%	66.8%	15.7%	6.6%	2.9%
(ウ) 災害	1.9%	8.9%	61.0%	15.9%	9.6%	2.8%

問34 あなたやあなたのご家族がだん生活する中で、不安に感じることは何ですか？(あてはまる番号いくつでも)

- 1. 自転車による交通事故 29.5%
- 2. 自動車による交通事故 60.4%
- 3. 職場でのけがや事故(労働災害) 16.9%
- 4. 学校や登下校時のけがや事故 21.4%
- 5. 余暇活動や運動中のけがや事故 7.9%
- 6. 心の病や自殺 13.7%
- 7. 凶悪犯罪(暴力行為や傷害、強盗など) 25.8%
- 8. 窃盗犯罪(空き巣や自転車の盗難、ひったくりなど) 35.9%
- 9. 性的犯罪(痴漢や強制わいせつ、のぞき・盗撮など) 18.6%
- 10. 家庭内でのけがや事故(乳幼児や高齢者の転倒など) 16.3%
- 11. 家庭内での暴力や虐待 1.6%
- 12. 給付金詐欺等の電話を使った特殊詐欺 26.2%
- 13. 災害(地震や大雨など) 61.3%
- 14. その他(具体的に：) 1.7%
- 15. 特にない 5.2%

無回答 2.6%

問35 あなたは、けがや事故、犯罪などを防いだり、災害への備えとして、個人や地域で特にどのような取り組みや対策を行うことが必要だと思いますか？(あてはまる番号いくつでも)

1. 地域内の危険箇所や不安箇所の点検を行い、安全・安心マップを作成する 42.7%
2. 登下校時の児童や、一人暮らしなどの高齢者の見守り活動を行う 38.7%
3. 近隣住民とのあいさつなど、近所づきあいを良くする 40.5%
4. 日頃から地域の防犯パトロールや防犯活動に積極的に参加する 14.4%
5. 交通安全や転倒予防、防犯などに関する学習会を開く 9.9%
6. 詐欺や自殺などの予防について、市の出前講座を利用して理解を深める 11.9%
7. 地震や火災、水害など災害が起きた時のために防災訓練を行う 32.7%
8. 一人ひとりが注意して事故や犯罪にあわないように気をつける 62.0%
9. その他(具体的に:) 2.1% 無回答 2.6%

問36 地震や風水害などの災害時に電気・水道・ガスなどがストップした場合に備えて、あなたの家庭では水や食料をどの程度備蓄していますか？(あてはまる番号それぞれ1つずつ)

	1. 1 日分	2. 2 日分	3. 3 日分 以上	4. 何もし ていな	無回答
(ア) 水 (1日あたり1人3リットルが目安)	18.8%	21.2%	21.1%	36.4%	2.5%
(イ) 食料	16.1%	23.2%	21.9%	36.0%	2.9%

問37 あなたのご家庭では、地震や水害などの災害に備え、次にあげるような対策をとっていますか？(あてはまる番号いくつでも)

1. 非常持ち出し袋の用意 26.5%
2. 家族との連絡方法の確認 29.6%
3. 地震・水害などに対応した保険の加入 34.8%
4. 建物の耐震化 13.8%
5. 家具や冷蔵庫などの転倒防止 13.5%
6. 災害に関する情報入手方法の確保 16.3%
7. その他(具体的に:) 1.2%
8. 特に何もしていない 29.1%
- 無回答 3.2%

問38 あなたのお住まいの地域では、校区コミュニティ組織などを母体とした自主防災組織の活動が行われていますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. 行われている 14.8%
2. 行われていない 6.8%
3. わからない 75.9%
- 無回答 2.5%

問39 あなたは避難情報(高齢者等避難、避難指示)をどのように取得していますか？

(あてはまる番号いくつかでも)

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1. テレビ (dボタン広報誌含む) 54.9% | 2. 緊急速報メール (エリアメール) 70.8% |
| 3. 緊急告知防災ラジオ (ドリームスFM放送) 4.6% | 4. 市の避難情報配信サービス (登録制) 4.6% |
| 5. 福岡県防災メール・アプリまもるくん 9.3% | 6. 市のホームページ 12.5% |
| 7. 市の公式LINE 22.4% | 8. 消防団車両による広報 6.0% |
| 9. 自主防災組織、近隣住民による声掛け 5.0% | 10. 家族や職場の人からの声掛け 15.2% |
| 11. 避難情報は知らない 6.0% | 無回答 3.0% |

問40 あなたは、災害などの非常時に備えた、地域で助け合うための取り組み※についてどう思いますか？

(あてはまる番号1つだけ)

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 充実していると思う 2.8% | 2. どちらからといえば充実していると思う 27.3% |
| 3. 充実していると思わないが、必要だと思う 63.5% | 4. 充実していると思わないし、必要だと思わない 3.1% |

無回答 3.4%

※取り組みの例

*見守り訪問活動

日頃の声かけや安否確認、孤立防止、住民同士のつながりづくりなどを目的とした定期的な見守り活動のことで。

*避難行動要支援者名簿

在宅の人で災害時の避難行動に支援が必要な人が登録するもので、行政と地域とで情報共有し、日頃の声かけや避難情報の伝達、安否確認などに役立てる名簿です。

*図上訓練

地域の支援者が集まり、避難行動要支援者の把握や情報共有を行い必要な支援体制を考える、地図上で行う避難訓練のことで。

問41 あなたや同居の家族は、過去1年間(令和6年4月以降)にケガをしましたか？(あてはまる番号それぞれ1つずつ)

(ケガとは、骨折、捻挫、打撲、切り傷などです。病院にかからないようなケガも対象とします。)

- | | | |
|----------------|------------------|----------|
| 1. ケガをした 33.4% | 2. ケガはしてない 63.3% | 無回答 3.3% |
|----------------|------------------|----------|

付問1 問41で「1」と回答した人に

ケガをした状況について(例)を参考に、下表の①～⑥の項目ごとに回答してください。(あてはまる番号それぞれ1つずつ)

※複数の経験があれば、最も重症だったものを選んでください。

(記入例)70歳の祖母が自宅の階段で転倒し、胸を強く打った。治療のため、通院。

	【記入例】	1件目	2件目	3件目
①ケガをした方の年代（ケガをした時の年代です） 無回答 0.7% 1.0～6歳 9.6% 2.7～12歳 14.8% 3.13～15歳 10.0% 4.16～19歳 10.0% 5.20～29歳 10.5% 6.30～39歳 6.5% 7.40～49歳 14.6% 8.50～59歳 18.6% 9.60～64歳 7.5% 10.65～69歳 7.6% 11.70～74歳 9.9% 12.75歳以上 14.8%	11			
②ケガの原因は？（最も近いものを1つ選択） 1.交通事故 5.6% 2.転倒 37.2% 3.転落 3.7% 4.接触・衝突 9.7% 5.挟まれた 1.9% 6.物の落下 1.8% 7.熱いものに触れた 4.4% 8.鋭利なものへの接触 7.4% 9.虫などにさされた・蛇などにかまれた 3.9% 10.犬などにかまれた 0.9% 11.暴行 0.2% 12.異物を飲んだ 0.2% 13.重いものを持った 5.8% 14.その他（ ）9.7% 無回答 7.4%	2			
③ケガをしたときは何をしていましたか？ 1.仕事（通勤を含む）17.2% 2.学校での教育活動（通学を含む）11.7% 3.食事 1.8% 4.家事（買い物を含む）14.1% 5.運動・スポーツ 12.1% 6.徒歩 10.4% 7.入浴 1.2% 8.余暇活動（趣味・遊びなど）13.1% 9.奉仕活動（ボランティアなど）1.0% 10.その他（ ）8.2% 無回答 9.5%	6			
④ケガをした場所はどこでしたか？ 無回答 7.3% 1.自宅の居間 9.3% 2.自宅の寝室 2.6% 3.自宅の風呂 1.7% 4.自宅の階段 2.1% 5.自宅の玄関 2.6% 6.自宅の台所 6.9% 7.自宅の庭 6.1% 8.1～7以外の自宅 3.6% 9.学校 11.8% 10.勤務先 8.5% 11.仕事先の現場 4.1% 12.農地・林地 2.3% 13.公園 3.3% 14.駅・バス停 0.5% 15.商業・飲食・娯楽施設 2.3% 16.スポーツ施設 6.1% 17.道路・歩道 13.8% 18.その他（ ）5.0%	4			
⑤ケガをした部位（体の場所）はどこですか？ 無回答 5.8% 1.あたま（顔、目、鼻、耳など）9.9% 2.首 2.3% 3.うで（手、手首、ひじ等）27.4% 4.肩 3.6% 5.胸部 2.5% 6.背中 2.0% 7.腹部 0.7% 8.腰部 8.6% 9.あし（足、足首、ひざ等）35.1% 10.その他（ ）2.0%	5			

⑥どのようなケガでしたか？ 1. 脳挫傷・脳振とう 1.2% 2. 骨折 17.3% 3. やけど 4.8% 4. 脱臼 1.0% 5. 捻挫 10.1% 6. 打撲 21.7% 7. 刺し傷・切り傷 12.9% 8. すり傷・ひっかき傷 16.5% 9. 中毒・誤飲 0.5% 10. その他 ()8.1% 無回答 5.8%	6			
--	---	--	--	--

問42 次の(ア)から(サ)の安全・安心の取り組みのうち、あなたの取り組みの状況について該当するものを選んでください。(あてはまる番号いくつでも)

取り組みの内容	現在 取り組んで いる	今後も 取り組みたい
(ア) 自宅での事故やけがの防止活動 (段差の解消、家具等の衝突防止など)	32.0%	31.9%
(イ) 交通安全活動 (反射材の着用、自転車乗車の際はヘルメット着用、ながら運転はしないなど)	30.5%	28.9%
(ウ) 児童虐待防止活動 (虐待かと思ったら189へ電話、育児に悩んだら相談する、気になる子どもや困っている親に声をかけるなど)	8.1%	18.4%
(エ) 地域の子育て活動 (登下校の見守り、こども110番の家など)	10.0%	17.7%
(オ) 高齢者の安全・安心のための活動 (転倒予防、高齢者の見守り、転ばない体づくりなど)	11.8%	18.3%
(カ) 防犯活動 (自転車はツーロック、ながらパトロールなど)	9.6%	16.9%
(キ) DV防止活動 (DVかと思ったら相談するなど)	4.5%	14.9%
(ク) 自殺予防活動 (悩みや不安はひとりで抱え込まない、身近な人の変化に気づいて声をかけるなど)	7.0%	16.1%
(ケ) 防災活動 (家具の転倒防止、食料などの備蓄、避難場所・避難経路の確認など)	21.6%	25.6%
(コ) 現在、上記 (ア～ケ)のどれにも取り組んでいない 【該当する方は→1を選んでください】	31.3%	—
(サ) 今後、上記 (ア～ケ)のどれにも取り組みたいとは思わない 【該当する方は→1を選んでください】	2.8%	—

無回答 12.5% 無回答 25.9%

問43 あなたは、どのような状態になったら、運転免許証を返納したほうがいい(免許更新しないことを含む)と思いますか。(あてはまる番号1つだけ)

- 1. (70歳以上や80歳などの) ある程度の年齢に達したとき 27.7%
 - 2. 家族や身近な人から運転を控えるように勧められたとき 13.2%
 - 3. 身体能力や判断力の低下など運転に不安を感じたとき 46.4%
 - 4. 交通違反や交通事故を起こしたとき 1.3%
 - 5. 生活が不便になるので、できれば運転を続けたい 4.1%
 - 6. 運転免許証の返納について考えたことはない 3.5%
- 無回答 3.7%

問44 あなたが、不安を感じる犯罪は何ですか？(あてはまる番号いくつでも)

- 1. 窃盗(空き巣や自転車の盗難、ひったくりなど) 67.8%
 - 2. 詐欺(ニセ電話、架空請求、訪問販売など) 62.0%
 - 3. 暴力(暴力行為、脅迫、傷害、強盗など) 34.7%
 - 4. DV(ドメスティック・バイオレンス) 8.0%
 - 5. ストーカー 16.4%
 - 6. インターネット上での犯罪 46.3%
 - 7. 性犯罪(強制性交罪、強制わいせつ、痴漢、盗撮、のぞきなど) 27.5%
 - 8. 暴力団関係(みかじめ料や口止め料の要求、不当な債権取り立てなど) 18.1%
 - 9. その他 () 0.9%
 - 10. 不安を感じる犯罪はない 3.3%
- 無回答 3.4%

問45 配偶者(事実婚や別居中を含む)や交際相手の間で行われる下の表のような行為がDV(ドメスティック・バイオレンス)にあたります。あなたは、この5年間にDVを受けた又はその被害について見たり聞いたりしたことがありますか？(あてはまる番号いくつでも)

- 1. 受けたことがある 3.7%
 - 2. 身近であったのを見た又は聞いたことがある 6.4%
 - 3. 相談されたことがある 3.1%
 - 4. テレビや新聞などのメディアで知っている 32.5%
 - 5. 全くない 50.6%
 - 6. わからない 8.1%
- 無回答 3.6%

身体的暴力	素手あるいは物を使って叩く・殴る、首を絞める、相手に向かって物を投げつけるなど
精神的暴力	思い通りにならないと壁や家具を殴り壊すなどして暴れる、何を言っても無視する、大声で怒鳴る、「誰のおかげで生活できているんだ」などと言う、意見を言うとおこる、馬鹿にしたり人格を否定するような言い方をするなど
経済的暴力	生活費など必要なお金を渡さない、生活費を必要以上に細かくチェックするなど
社会的暴力	身内や友達との付き合いや外出を制限する、携帯電話やメールなど通信履歴をチェックするなど
性的暴力	性的な行為を強要する、相手が嫌がっているのにアダルトビデオやポルノ雑誌を見せる、避妊に協力しない、裸の写真や性的な画像を撮るなど
子どもを利用した暴力	子どもへの虐待を強要する、子どもの目の前で暴力をふるったり、暴言をはいたりするなど

問46 あなたは、この5年間に自分がDVをしているのではないかと思うことがありましたか？
(あてはまる番号1つだけ)

- 1. よくあった 0.3%
- 2. ときどきあった 2.0%
- 3. ほとんどなかった 7.9%
- 4. 全くなかった 76.5%
- 5. わからない 8.5%
- 無回答 4.7%

付問1 問46で「1」または「2」と回答した人に

あなたは、その行為についてどうおもうですか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 何ともおもうない 1.6%
- 2. 相手が悪いから、仕方ないと思う 14.1%
- 3. 悪いことだと思うがしてしまう 32.8%
- 4. 悪いことだと思ったのでやめた 32.8%
- 5. わからない 6.3%
- 6. その他 () 3.1%
- 無回答 9.4%

問47 下の表のような行為が高齢者虐待にあたります。あなたは、これまで高齢者虐待を見たり聞いたりしたことがありますか？(あてはまる番号1つだけ)

- 1. 身近であったのを見た又は聞いたことがある 3.2%
- 2. テレビや新聞などのメディアで知っている 41.0%
- 3. 全くない 43.7%
- 4. わからない 7.6%
- 無回答 4.6%

身体的虐待	つねる、たたく、殴る、蹴るなどの暴力行為を加えるなど
介護・世話の放棄・放任	食事や衣服を与えない、長時間放置するなど
心理的虐待	本人の意思や人格などをなじるような暴言を浴びせる、高齢者が話しかけてきても無視するなど
性的虐待	本人の合意なしに性的行為をするなど
経済的虐待	年金や預貯金などを取り上げ、本人の意思・利益に反して勝手に使うなど

付問1 問47で「1」と回答した人に

あなたは、高齢者虐待を身近で見たり聞いたりしたとき、相談または通報しましたか？
(あてはまる番号いくつでも)

- 1. 市役所や地域包括支援センターなどに相談(通報)した 10.2%
- 2. 医療機関に相談した 8.0%
- 3. ケアマネジャーや民生委員、介護事業所などに相談した 18.2%
- 4. 警察に相談(通報)した 4.5%
- 5. 親族に相談した 20.5%
- 6. 友人や知人に相談した 12.5%
- 7. どこに相談・通報したらいいかわからないので、していない 9.1%
- 8. 虐待者からの逆恨みが怖いから、相談・通報していない 5.7%
- 9. 他人の生活は自分には無関係で、関わりたくないから、相談・通報していない 4.5%
- 10. 間違っていたら、迷惑をかけるから、相談・通報していない 8.0%
- 11. 特に理由はないが、相談・通報していない 17.0%
- 12. その他 () 14.8%
- 無回答 8.0%

問48 あなたは、現在18歳未満の子どもの子育てに関わっていますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. よく関わっている 24.3% 2. ときどき関わっている 7.8% 3. ほとんど関わっていない 5.0%

4. 全く関わっていない 57.1% 5. わからない 1.8% → これで回答は終わりです

無回答 4.0%

付問1 問48で「1」～「3」のいずれかに回答した人に

あなたは、子育てに困難を感じるがありますか？(あてはまる番号1つだけ)

1. よくある 19.5% 2. ときどきある 43.2%
3. ほとんどない 23.5% 4. 全くない 9.2%

無回答 4.6%

付問2 問48で「1」～「3」のいずれかに回答した人に

あなたは、子育てに関して、相談できる人はいますか？(あてはまる番号いくつでも)

1. 同居中の家族 67.8% 2. 別に住んでいる親族 48.8%
3. 友人や知人 45.3% 4. 民生委員や主任児童委員 1.6%
5. NPOなど民間の相談機関 1.1% 6. 市家庭子ども相談課など市の相談窓口 2.2%
7. 県や国の相談機関 0.6% 8. その他 () 1.7%
9. 相談できる人はいない 4.2% 無回答 6.4%

付問3 問48で「1」～「3」のいずれかに回答した人に

あなたは、これまで自分が下の表にあてはまるような児童虐待をしているのではないかと思うことがありましたか？(あてはまる番号1つだけ)

1. よくあった 0.4% 2. ときどきあった 6.6% 3. ほとんどなかった 16.3%
4. 全くなかった 62.0% 5. わからない 5.5% 無回答 9.3%

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束するなど
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触る又は触らせる、ポルノグラフィの被写体にするなど
ネグレクト	乳幼児を家に残したまま外出する、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう、きょうだいに虐待行為を行うなど

調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

いま一度、回答票に記入もれや記入間違いがないか十分にお確かめのうえ、

青色の回答票のみを同封している「返信用封筒」に入れて、お送りください。



個人情報^{こじんじょうほう}の取り扱^とい^{あつか}

本調査^{ほんちょうさ}の実施^{じっし}においては、個人情報^{こじんじょうほう}保護^{ほご}法^{ほう}及^{およ}び条^{じょう}例^{れい}に基^{もと}づき、お名^な前^{まえ}など個人情報^{こじんじょうほう}の取^とり扱^{あつか}いには、細^{さい}心^{しん}の注^{ちゅう}意^いを払^{はら}っております。調^{ちょう}査^さの結^{けつ}果^かはすべ^たて統^{とう}計^{けい}的^{てき}に処^{しゅ}理^りいたしますの^{ので}、回^{かい}答^{とう}され^た調^{ちょう}査^さ票^{ひょう}や結^{けつ}果^かで個^こ人^{じん}が特^{とく}定^{てい}されることはあ^りま^せん。